



令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事（1）

金抜設計書

工事番号 2026087900

工事名 令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事（1）

施工場所 加東市下鴨川地区ほか

兵庫県 加東市

[illegible]

総括情報表

単価適用年月日	00-08. 07. 01 (0)		
	今 回		前 回
工種区分（公共） 施工地域区分 契約保証費用 週休2日補正	15 下水道（2） 35 一般交通影響有り（2）－2 01 計上する 08 完全週休2日（土日）		

工事費内訳書

頁0-0002/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
管路							
管きょ工 (管径 1 0 0 mm)							
管路土工							
管路掘削							
床掘り 土砂 上記以外(小規模)							
		370	m3				
機械掘削工 ; バックホウ							施工 第0 -0001号内訳表
		9	m3				
管路埋戻							
埋戻し 再生碎石							
		160	m3				

工事費内訳書

頁0-0003/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土処理 ;機械投入;埋戻工 再生切込砕石	7	m3				施工 第0 -0006号内訳表
発生土処理						
発生土処理 ;ダンプトラック;運搬 土砂 ;運搬距離1.4km路面:良好DID無	200	m3				施工 第0 -0008号内訳表
ダンプトラック運搬処分 4tダンプ・土砂	170	m3				施工 第0 -0010号内訳表
管布設工						
下水道用ポリエチレン管						
下水道用ポリエチレン管EF片受直管 PE-SE 100 長さ5m	117	本				
UVガード管ブレーンエンド φ100×5000	1	本				
下水道用ポリエチレン管45°曲管・EF片受 PE-45BS 100	30	本				

工事費内訳書

頁0-0004/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下水道用ポリエチレン管22° 1/2曲管・EF片受 PE-22BS 100						
	5		本			
下水道用ポリエチレン管11° 1/4曲管・EF片受 PE-11BS 100						
	11		本			
下水道用ポリエチレン管 カラー ソケット PE-D 100						
	25		本			
下水道用ポリエチレン管フランジ短管 PE-F 100						
	1		本			
ポリエチレン管(融着接合) 据付 呼び径 100mm						
	610		m			施工 第0 -0013号内訳表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 呼び径 100mm, 1口継手						
	163		箇所			施工 第0 -0014号内訳表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 呼び径 100mm, 2口継手						
	25		箇所			施工 第0 -0015号内訳表
ポリエチレン管(新設管)切断工 呼び径100mm						
	40		口			施工 第0 -0016号内訳表
埋設表示シート工						
	605		m			施工 第0 -0017号内訳表

工事費内訳書

頁0-0005/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管基礎工							
砂基礎							
砂基礎工；[機械投入] スクリーニングス							
		130	m3				施工 第0 -0019号内訳表
防護工							
固定コンクリート工							
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 ；バックホウ(クレーン機能付)打設							
		0.1	m3				施工 第0 -0021号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物							
		0.5	m2				施工 第0 -0022号内訳表
管路土留工							
軽量鋼矢板土留							

工事費内訳書

頁0-0006/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軽量鋼矢板建込引抜工（両側分）									施工	第0 -0023号内訳表
	3		m							
軽量鋼矢板建込引抜工（両側分）									施工	第0 -0024号内訳表
	1		m							
土留支保工（設置＋撤去） 切梁種別 水圧式ハイドロカット									施工	第0 -0025号内訳表
	3		m							
土留支保工（設置＋撤去） 切梁種別 水圧式ハイドロカット									施工	第0 -0026号内訳表
	1		m							
管きょ工 (管径 1 5 0 mm)										
管路土工										
管路掘削										
床掘り 土砂 上記以外(小規模)									施工	第0 -0001号内訳表
	200		m3							
機械掘削工；バックホウ									施工	第0 -0002号内訳表
	120		m3							

工事費内訳書

頁0-0007/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路埋戻							
埋戻し 再生砕石							
	110	m3					施工 第0 -0004号内訳表
；機械投入；埋戻工 再生切込砕石							
	80	m3					施工 第0 -0006号内訳表
発生土処理							
ダンプトラック運搬処分 4tダンプ・土砂							
	320	m3					施工 第0 -0010号内訳表
管布設工							
硬質塩化ビニル管							
硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm							
	254	m					施工 第0 -0027号内訳表
管基礎工							

工事費内訳書

頁0-0008/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎						
砂基礎工；[機械投入] スクリーニングス	74	m3				施工 第0 -0019号内訳表
管路土留工						
軽量鋼矢板土留						
軽量鋼矢板建込引抜工（両側分）	67	m				施工 第0 -0023号内訳表
土留支保工（設置＋撤去）						
切梁種別 水圧式パイポット	67	m				施工 第0 -0025号内訳表
マンホール工						
組立マンホール工						
組立1号マンホール						

工事費内訳書

頁0-0009/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋 加東市型 φ 600新次世代型T25梯子付 Sコート						
	9		個			
無収縮モルタル 25kg入						
	9		袋			
ボルト緊結セット(φ 600・φ 900-600用) M16×150						
	1		個			
ボルト緊結セット(φ 600・φ 900-600用) M16×250						
	8		個			
調整リング 組立式(V型) 600×50mm						
	1		個			
調整リング 組立式(V型) 600×80mm						
	3		個			
調整リング 組立式(V型) 600×100mm						
	2		個			
調整リング 組立式(V型) 600×150mm						
	3		個			
1号斜壁 組立式(V型) 600×900×300mm						
	1		個			

工事費内訳書

頁0-0010/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
1号斜壁 組立式(V型) 600×900×450mm						
	5		個			
1号斜壁 組立式(V型) 600×900×600mm						
	3		個			
1号底付 900×700mm						
	1		個			
1号底付 900×900mm						
	4		個			
1号底付 900×1000mm						
	2		個			
1号底付 900×1300mm						
	2		個			
削孔代 0号, 1号 組立式(V型) φ 150mm用						
	9		箇所			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管 φ 150						
	18		個			
底部工 [組立式] 1号組立						
	9		箇所			施工 第0 -0028号内訳表

工事費内訳書

頁0-0011/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋 加東市型 φ 600新次世代型T25梯子付 Sコート						
	1		個			
無収縮モルタル 25kg入						
	1.5		袋			
ボルト緊結セット(φ 600・φ 900-600用) M16×250						
	1		個			
調整リング 1号組立レジン φ 600 50mm						
	1		個			
頂版 1号組立レジン φ 600-φ 900 120mm						
	1		個			
管取付壁 1号組立レジン φ 900 900mm						
	1		個			
底版 1号組立レジン φ 900 90mm						
	1		個			
PP製梯子 ハシゴ長60cm						
	1		個			
削孔費 1号レジン用 φ 252						
	1		箇所			

工事費内訳書

頁0-0012/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ レジン用 VU φ 150						
	1		個			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ レジン用 PE φ 100						
	1		個			
底部工 1号レジン						
	1		箇所			施工 第0 -0032号内訳表
組立マンホール設置工 1号 マンホール深さ3m以下						
	10		箇所			施工 第0 -0035号内訳表
組立3号マンホール						
マンホール蓋（親子蓋防食） 加東市型 φ 900- φ 600新次世代型T25梯子付 Sコート						
	1		個			
無収縮モルタル 25kg入						
	1.5		袋			
ボルト緊結セット（φ 600 ・ φ 900-600用） M16×250						
	1		個			
調整リング 3号組立レジン φ 900 150mm						
	2		個			

工事費内訳書

頁0-0013/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
頂版 3号組立レジン φ 900-φ 1500 160mm 開口部 φ 900mm	1	個				
直壁 3号組立レジン φ 1500 1200mm	1	個				
直壁 3号組立レジン φ 1500 1500mm	1	個				
底版 3号組立レジン φ 1500 110mm	1	個				
PP製梯子 ハシゴ長270cm	1	個				
削孔費 3号レジン用 φ 252	1	箇所				
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ レジン用 VU φ 150	1	個				
底部工 [組立式]	1	箇所				施工 第0 -0036号内訳表
組立マンホール設置工 3号 マンホール深さ4m以下	1	箇所				施工 第0 -0037号内訳表

工事費内訳書

頁0-0014/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立0号マンホール						
マンホール蓋 加東市型 φ 600新次世代型T25梯子付 Sコート	1		個			
無収縮モルタル 25kg入	0.5		袋			
ボルト緊結セット(φ 600・φ 900-600用) M16×250	1		個			
調整リング 組立レジン φ 600 100mm	1		個			
頂版 0号組立レジン φ 750mm h=120mm	1		個			
中間壁(直壁) 0組立レジン φ 750mm h=600mm	1		個			
管取付壁 0組立レジン φ 750mm h=900mm	1		個			
底版 0号組立レジン φ 750mm h=80mm	1		個			

工事費内訳書

頁0-0015/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
PP製梯子 ハシゴ長120cm						
	1		個			
削孔費 0号レジン用 φ252						
	1		箇所			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ レジン用 VUφ150						
	1		個			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ レジン用 PEφ100						
	1		個			
底部工 0号レジン						
	1		箇所			施工 第0 -0038号内訳表
組立マンホール設置工 0号(楕円) マンホール深さ2m以下						
	1		箇所			施工 第0 -0040号内訳表
内副管						
貼付型内副管継手 VU150-100						
	1		個			
内副管用固定バンド SUS製						
	2		個			

工事費内訳書

頁0-0016/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単	価	金	額	備	考
	下水道用硬質塩化ビニル管 接着受け口片受直管 φ100								
		0.3	m						
	下水道用硬質塩化ビニル管継手 90° 曲管 (90° ST) φ100								
		1	個						
	内副管取付工 1.0m未満 呼び径100mm以上300mm以下							施工 第0 -0041号内訳表	
		1	箇所						
レゾン部共通									
	管口目地処理剤 樹脂パテ								
		10	kg						
既設マンホール更新									
	No. 0 既設マンホール撤去・更新							施工 第0 -0042号内訳表	
		1	式						
立坑工									
管路土工									

工事費内訳書

頁0-0017/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管路掘削										
立坑掘削工；バックホ										
	20		m	3					施工	第0 -0052号内訳表
管路埋戻										
；機械投入；埋戻工 再生切込砕石										
	10		m	3					施工	第0 -0054号内訳表
発生土処理										
ダンプトラック運搬処分 4tダンプ・土砂										
	20		m	3					施工	第0 -0010号内訳表
土留工										
軽量鋼矢板										
軽量鋼矢板建込引抜工（両側分）										
	5		m						施工	第0 -0023号内訳表

工事費内訳書

頁0-0018/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	土留支保工（設置＋撤去）										
	切梁種別 水圧式 [△] イ [▽] サ [△] ト	5		m							
付帯工											施工 第0 -0025号内訳表
舗装版破碎工											
舗装版切断											
舗装版切断（アスファルト舗装版） As舗装版厚→15cm以下											
		1,590		m							
泥水運搬											
				時間							
泥水処分費 カッター泥水（PH12.5%以下） ；投棄量3.6t											
		1		式							
舗装版破碎											
舗装版破碎（アスファルト舗装版） ；障害→無し；撤去厚→15cm以下											
		670		m2							

工事費内訳書

頁0-0019/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬・処理										
アス殻運搬・処分										
	49		m3						施工	第0 -0045号内訳表
舗装仮復旧工										
上層路盤(車道・路肩部)										
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40 t = 1 0 0 mm	308		m2						施工	第0 -0058号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40 t = 1 5 0 mm	364		m2						施工	第0 -0059号内訳表
上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(再生材) TOP25 t = 1 0 0 mm	308		m2						施工	第0 -0060号内訳表
基層(車道・路肩部)										
基層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 粗粒度アスコン[再] (20) ; (2.35)	308		m2						施工	第0 -0061号内訳表

工事費内訳書

頁0-0020/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
表層(車道・路肩部)										
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再] (13) ; (2. 35)	364		m2						施工 第0 -0062号内訳表	
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再] (13) ; (2. 35)	308		m2						施工 第0 -0063号内訳表	
仮設工										
土留・仮締切工										
軽量鋼矢板										
軽量鋼矢板賃料〔賃料〕 管路部 LSP-1型	1		式							
軽量金属支保材〔賃料〕 管路部 腹起し・水圧サポート・手動ポンプ	1		式							
軽量鋼矢板賃料〔賃料〕 立坑部 LSP-2型	1		式							

工事費内訳書

頁0-0021/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量金属支保材〔賃料〕 立坑部 水圧四面梁						
	1		式			
軽量鋼矢板賃料〔賃料〕 Vo. 0 LSP-1型						
	1		式			
軽量金属支保材〔賃料〕 No. 0 水圧四面梁						
	1		式			
交通管理工						
交通誘導警備員						
交通誘導警備員 B						
	151		人日			施工 第0 -0064号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
運搬費						
			式			

工事費内訳書

頁0-0022/0097

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬費						
			式			
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	4.7	t				施工 第0 -0065号内訳表
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	4.7	t				施工 第0 -0065号内訳表
仮設材等の積込み・取卸し 〔積込み取卸し(往復分)〕	4.7	t				施工 第0 -0066号内訳表
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	2.6	t				施工 第0 -0065号内訳表
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	2.6	t				施工 第0 -0065号内訳表
仮設材等の積込み・取卸し 〔積込み取卸し(往復分)〕	2.6	t				施工 第0 -0066号内訳表
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	0.8	t				施工 第0 -0065号内訳表
仮設材等の運搬 製品長→12m以内 ；運搬距離 1 2 km	0.8	t				施工 第0 -0065号内訳表

工事費内訳書

頁0-0023/0097

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	仮設材等の積み込み・取卸し 〔積み取り卸し(往復分)〕										施工 第0 -0066号内訳表
		0.8		t							
技術管理費											
					式						
	通水試験工 φ150以下 既設管と連絡して給水車が不要の場合										施工 第0 -0067号内訳表
		1.0		日							
共通仮設費率分											
					式						
純工事費計											
現場管理費											
					式						
工事原価計											
一般管理費等											
					式						
工事価格計											

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
消費税相当額											
					式						
総 計											

床掘り

[規格 2]

[摘要]

頁0-0025/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0026/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

100

m3

当り

[illegible]

施工 第0 -0004号内訳表

頁0-0027/0097

〔規格 1〕再生碎石

[規格 2]

[摘要]

100

m3

当り

[illegible]

積算単価算出表

埋戻し

[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

[摘要]

施工 第0 -0005号内訳表

頁0-0028/0097

1

m3

当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
	K2		タンパ 及びドラム 質量60～80kg			タンパ 及びドラム [ランマ] 60～80kg			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
	R					週休2日対象			
	Z1		軽油 バートル給油			軽油			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
	Z								
						計			
	積算単価	=							

埋戻し

[規格 2]

頁0-0029/0097

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0006号内訳表

頁0-0030/0097

埋戻工					
[規格1] 再生切込碎石		[規格2]		[摘要]	
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価
土木一般世話役				人	
週休2日対象					
普通作業員				人	
週休2日対象					
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)				m3	
バック杓運転				時間	
タンパ締固め		100.00		m3	
合 計		100		m3	
単 位 当 り		1		m3	
A 埋戻し材の種類			=6	再生切込碎石	
B 土留の種類別			=1	たて込み簡易・軽量鋼矢板・アルミ矢板	
C バック杓規格			=3	バック杓 山積0.28m3(平積0.2m3)	

タンパ締固め

[規格 2]

[摘要]

頁0-0031/0097

m3	当り
----	----

[illegible]

施工 第0 -0008号内訳表

頁0-0032/0097

[規格 1] 土砂

[規格 2]

〔摘要〕

10

m3

当り

[illegible]

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0033/0097

〔規格1〕4tダンプ・土砂

[規格 2]

[摘要]

m3

当り

[illegible]

施工 第0 -0011号内訳表

頁0-0034/0097

[規格 1] 土砂

[規格 2]

〔摘要〕

10

m3

当り

[illegible]

施工 第0 -0012号内訳表

頁0-0035/0097

[規格 1] 土 砂

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

施工单価表

施工 第0 -0013号内訳表

頁0-0036/0097

ポリエチレン管(融着接合) 据付

〔規格 1〕呼び径 100mm

[規格 2]

〔摘要〕

10

m

当り

[illegible]

施工 第0 -0014号内訳表

頁0-0037/0097

〔規格 1〕呼び径 100mm, 1 口継手

[規格 2]

[摘要]

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0015号内訳表

頁0-0038/0097

〔規格 1〕呼び径 100mm, 2 口継手

[規格 2]

[摘要]

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0016号内訳表

頁0-0039/0097

〔規格 1〕呼び径100mm

[規格 2]

〔摘要〕

1	口	当り
---	---	----

[illegible]

頁0-0040/0097

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工单価表

施工 第0 -0018号内訳表

頁0-0041/0097

管明示シート工

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

100

m

当り

[illegible]

施工 第0 -0019号内訳表

頁0-0042/0097

〔規格1〕スクリーニングス

[規格 2]

〔摘要〕

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0020号内訳表

頁0-0043/0097

砂基礎設置

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

積算単価算出表

コンクリート

[規格1] 無筋・鉄筋構造物

[規格2]

[摘要]

施工 第0 -0021号内訳表

頁0-0044/0097

1 m3 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 [クローラ型クレーン付] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型クレーン付(2.9t) 山積0.80m3級			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員			
	R2		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R4		運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
	R					週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
積算単価	=								

コンクリート

[規格 2]

[摘要]

頁0-0045/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

型枠

[規格 2] 小型構造物

[摘要]

頁0-0046/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0023号内訳表

頁0-0047/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

100

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 週休2日対象		人			
特殊作業員 週休2日対象		人			
普通作業員 週休2日対象		人			
バックホ運転		時間			
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 オペレータ付き		日			
合 計	100	m			
単 位 当 り	1	m			
A 作業種別 B 掘削深 C バックホ規格		=3 =2 =3	建込+引抜 掘削深 2.0m以下 バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工 第0 -0024号内訳表

頁0-0048/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

100

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 週休2日対象		人			
特殊作業員 週休2日対象		人			
普通作業員 週休2日対象		人			
バックホ運転		時間			
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 オペレータ付き		日			
合 計	100	m			
単 位 当 り	1	m			
A 作業種別 B 掘削深 C バックホ規格		=3 =3 =3	建込+引拔 掘削深 2.5m以下 バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工 第0 -0025号内訳表

頁0-0049/0097

[規格 1]

〔規格 2〕切梁種別 水圧式ハ イ 枠 ト

〔摘要〕

100

m

当り

[illegible]

施工 第0 -0026号内訳表

頁0-0050/0097

[規格 1]

〔規格 2〕切梁種別 水圧式ハ イ 枠 ー ト

〔摘要〕

100	m	当り
-----	---	----

[illegible]

施工 第0 -0027号内訳表

頁0-0051/0097

〔規格 1〕呼び径 150mm

[規格 2]

〔摘要〕

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工 第0 -0028号内訳表

頁0-0052/0097

[規格 1] 1号組立

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

コンクリート

[規格 2]

[摘要]

頁0-0053/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0030号内訳表

頁0-0054/0097

[規格1]厚 20mm

[規格 2]

〔摘要〕

当り

[illegible]

モルタル練

[規格 2]

[摘要]

頁0-0055/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0032号内訳表

頁0-0056/0097

〔規格1〕1号レジソ

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0033号内訳表

頁0-0057/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0034号内訳表

頁0-0058/0097

〔規格1〕1号レジソ

[規格 2]

[摘要]

当り

[illegible]

施工 第0 -0035号内訳表

頁0-0059/0097

〔規格1〕1号 マンホール深さ3m以下 〔規格2〕

[摘要]

1 箇所 当り

施工 第0 -0036号内訳表

頁0-0060/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0037号内訳表

頁0-0061/0097

〔規格1〕3号 マンホール深さ4m以下

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0038号内訳表

頁0-0062/0097

〔規格1〕0号レジソ

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0039号内訳表

頁0-0063/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0040号内訳表

頁0-0064/0097

〔規格1〕0号(楕円) マンホール深さ2m以下

[規格 2]

〔摘要〕

箇所 当り

[illegible]

施工 第0 -0041号内訳表

頁0-0065/0097

[規格 1] 1.0m未満

〔規格 2〕呼び径100mm以上300mm以下

[摘要]

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0042号内訳表

頁0-0066/0097

No. 0

[規格1]既設マンホール撤去・更新

[規格2]

[摘要]

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 (アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下	6	m			施工 第0-0043号内訳表
舗装版破碎 (アスファルト舗装版) 撤去厚->15cm以下	2	m2			施工 第0-0044号内訳表
アス殻運搬・処分	0.1	m3			施工 第0-0045号内訳表
機械掘削工	3	m3			施工 第0-0002号内訳表
ダンプトラック運搬処分 4tダンプ・土砂	3	m3			施工 第0-0010号内訳表
構造物とりこわし工 無筋構造物	0.3	m3			施工 第0-0048号内訳表
コンガラ運搬・処分	0.3	m3			施工 第0-0049号内訳表
埋戻工 再生切込碎石	3	m3			施工 第0-0006号内訳表
砂基礎工 スクリーニングス	0.1	m3			施工 第0-0019号内訳表
軽量鋼矢板建込引抜工（両側分）	3	m			施工 第0-0024号内訳表
土留支保工（設置＋撤去） 切梁種別 水圧式ハイドロポート	3	m			施工 第0-0026号内訳表
単 位 当 り	1	式			

積算単価算出表

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

[摘要]

施工 第0 -0043号内訳表

頁0-0067/0097

1 m 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 20cm級			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員			
	R2		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		コンクリートカッタ(フレート) 径18インチ			舗装版切断 カッターフレート 径18インチ			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
	B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

積算単価算出表

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

施工 第0 -0044号内訳表

頁0-0068/0097

[規格1]

[規格2] 撤去厚->15cm以下

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.45m3級			
	K								
	R1		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R2		運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
	R3		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		軽油 バトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
積算単価	＝								
A	舗装版種別			＝1	アスファルト舗装版				
B	障害等の有無			＝1	無し				
C	騒音振動対策			＝1	不要				
D	舗装版厚			＝1	15cm以下				
F	積込作業の有無			＝1	有り				

施工 第0 -0045号内訳表

頁0-0069/0097

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

m3

当り

[illegible]

殼運搬

[規格 2]

施工 第0 -0046号内訳表

頁0-0070/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0047号内訳表

頁0-0071/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

施工 第0 -0048号内訳表

頁0-0072/0097

[規格 1] 無筋構造物

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

施工 第0 -0049号内訳表

頁0-0073/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

殼運搬

[規格 2]

頁0-0074/0097

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

頁0-0075/0097

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0052号内訳表

頁0-0076/0097

立坑掘削工

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0 -0054号内訳表

頁0-0077/0097

埋戻工

[規格1] 再生切込砕石

[規格2]

[摘要]

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
週休2日対象					
普通作業員		人			
週休2日対象					
再生切込砕石 (0～30mm・0～40mm)		m3			
バック杓運転		時間			
タンパ締固め	100.00	m3			施工 第0-0007号内訳表
合 計	100	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A 埋戻し材の種類		=6	再生切込砕石		
B 土留の種類		=1	たて込み簡易・軽量鋼矢板・アルミ矢板		
C バック杓規格		=6	バック杓 山積0.45m3 クレーン機能付 2.9t吊		

施工 第0 -0056号内訳表

頁0-0078/0097

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

時間 当り

[illegible]

施工 第0 -0057号内訳表

頁0-0079/0097

〔規格1〕カッター泥水 (PH12.5%以下)

[規格 2]

[摘要]

式

当り

[illegible]

積算単価算出表

上層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[規格2] t = 100mm

[摘要]

施工 第0 -0058号内訳表

頁0-0080/0097

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10～12 t [マダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マダム 10～12t			
	K3		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R3		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R					週休2日対象			
	Z1		再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=150mm			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 2] $t = 100 \text{ mm}$

施工 第0 -0058号内訳表

頁0-0081/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

上層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[規格2] t = 150mm

[摘要]

施工 第0 -0059号内訳表

頁0-0082/0097

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ 幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(2014年)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10～12 t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
	K3		タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 13～14t			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R3		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R4		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R					週休2日対象			
	Z1		再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=150mm			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 2] $t = 150 \text{ mm}$

施工 第0 -0059号内訳表

頁0-0083/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

上層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 瀝青安定処理材(再生材) TOP25

[規格2] t = 100mm

[摘要]

施工 第0 -0060号内訳表

頁0-0084/0097

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		振動ローラ(舗装用) 質量0.5～0.6t [ハントガイト式]			振動ローラ(舗装用) [ハントガイト式] 0.5～0.6t			
	K2		振動コンパクタ 質量40～60kg [前進型]			振動コンパクタ [前進型] 40～60kg			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		アスファルト混合物(安定処理材) AS安定処理(40) t=80mm			瀝青安定処理(再生材)			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3 (プライムコート用)			
	Z3		ガソリン レギュラー スタント			レギュラーガソリン			
	Z4		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 2] $t = 100 \text{ mm}$

施工 第0 -0060号内訳表

頁0-0085/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

基層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再] (20)

[摘要]

施工 第0 -0061号内訳表

頁0-0086/0097

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		振動ローラ(舗装用) 質量0.5～0.6t [ハントガイト式]			振動ローラ(舗装用) [ハントガイト式] 0.5～0.6t			
	K2		振動コンパクタ 質量40～60kg [前進型]			振動コンパクタ [前進型] 40～60kg			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		再生粗粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生粗粒度アスコン TOP20			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4 (タックコート用)			
	Z3		ガソリン レギュラー スタント			レギュラーガソリン			
	Z4		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

基層(車道・路肩部)

〔規格 2〕粗粒度アスコン〔再〕(20)

施工 第0 -0061号内訳表

頁0-0087/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

[摘要]

施工 第0 -0062号内訳表

頁0-0088/0097

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		振動ローラ(舗装用) 質量0.5～0.6t [ハントガイト式]			振動ローラ(舗装用) [ハントガイト式] 0.5～0.6t			
	K2		振動コンパクタ 質量40～60kg [前進型]			振動コンパクタ [前進型] 40～60kg			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3 (プライムコート用)			
	Z3		ガソリン レギュラー スタント			レギュラーガソリン			
	Z4		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

表層(車道・路肩部)

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕 (13)

施工 第0 -0062号内訳表

頁0-0089/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

積算単価算出表

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

[摘要]

施工 第0 -0063号内訳表

頁0-0090/0097

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		振動ローラ(舗装用) 質量0.5～0.6t [ハントガイト式]			振動ローラ(舗装用) [ハントガイト式] 0.5～0.6t			
	K2		振動コンパクタ 質量40～60kg [前進型]			振動コンパクタ [前進型] 40～60kg			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R3		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4 (タックコート用)			
	Z3		ガソリン レギュラー スタント			レギュラーガソリン			
	Z4		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

表層(車道・路肩部)

〔規格 2〕 密粒度アスコン〔再〕 (13)

施工 第0 -0063号内訳表

頁0-0091/0097

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

施工 第0 -0064号内訳表

頁0-0092/0097

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人目

当り

施工 第0 -0065号内訳表

頁0-0093/0097

[規格1]製品長→12m以内

[規格 2]

〔摘要〕

1	t	当り
---	---	----

[illegible]

施工 第0 -0066号内訳表

頁0-0094/0097

〔規格1〕〔積込み取卸し(往復分)〕

[規格 2]

[摘要]

1	t	当り
---	---	----

施工 第0 -0067号内訳表

頁0-0095/0097

[規格 1] $\phi 150$ 以下

〔規格 2〕既設管と連絡して給水車が不要の場合

〔摘要〕

1	日	当り
---	---	----

[illegible]

機 労 材 集 計 表

頁0-0096/0097

項番	集計 区分	単価コード	単 価 名 称	数量累計	単 位	単 価 値	金 額	
			積み込み・取卸し費					
			バックホウ(クローラ型)					
			バックホウ(クローラ型)					
			バックホウ(クローラ型)					
			バックホウ(クローラ型)					
			ダンプトラック					
			トラック					
			モータグレーダ					
			振動ローラ(舗装用)					
			タンバ及びランマ					
			振動コンパクタ					
			コンクリートカッター					
			特殊作業員					
			普通作業員					
			運転手(特殊)					
			運転手(一般)					
			土木一般世話役					
			型わく工					
			左官					
			配管工					
			はつり工					
			交通誘導警備員B					
			砂					県産品有
			粒調碎石					県産品有
			スクリーンダス					県産品有
			再生切込碎石					県産品有
			生コンクリート					県産品有
			瀝青安定処理(再生材)					県産品有
			再生粗粒度アスコン					県産品有
			再生密粒度アスコン					県産品有
			調整リソ 組立式(V型)					県産品有
			調整リソ 組立式(V型)					県産品有
			調整リソ 組立式(V型)					県産品有
			調整リソ 組立式(V型)					県産品有
			1号斜壁 組立式(V型)					県産品有
			1号斜壁 組立式(V型)					県産品有

機 勞 材 集 計 表

頁0-0097/0097

項番	集計 区分	単価コード	単 価 名 称	数量累計	単 位	単 価 値	金 額
			1号斜壁 組立式(V型)				県産品有
			1号底付				県産品有
			1号底付				県産品有
			1号底付				県産品有
			1号底付				県産品有
			削孔代 0号, 1号 組立式(V型)				
			高炉セメント(B種)				県産品有
			レギュラーガソリン				
			軽油				
			アスファルト乳剤				
			アスファルト乳剤				
			舗装版切断 カッタープレート				
			受入価格				
			受入価格				
			受入価格				
			構造物とりこわし工(無筋)[昼間]				
			損耗費(タイヤ)				
			トラッククレーン				
			ロートローラ(排出ガス対策型含)				
			タイヤローラ(排出ガス対策型含)				
			タンパ(ランマ)				
			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含)				
			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含)				
			ダンプトラック				
			組立マンホール設置				
			組立マンホール設置				
			組立マンホール設置				
			硬質塩化ビニル管設置工				
			砂基礎設置				

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工種(レベル2)								工事区分(レベル1)	管路
種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
本工事									
管路									
管きょ工		(PE φ 100)							
管路土工									
管路掘削									
		床掘工	(小規模) 土砂	370.18		370.18	370	m ³	
		機械掘削工	BH0.28 土砂 土留有り	9.65		9.65	9	m ³	
管路埋戻									
		機械埋戻工	小規模 再生切込碎石	163.03		163.03	160	m ³	
		機械埋戻工	BH0.28(土留有) 再生切込碎石	7.21		7.21	7	m ³	
発生土処理									
		ダンプトラック運搬	4tダンプ・土砂 DID区間無し・1.4km	200.00		200.00	200	m ³	仮置き 上鴨川清流センター
		ダンプトラック運搬・処分	4tダンプ・土砂 DID区間無し・4.1km	179.36		179.36	170	m ³	
管布設工									
下水道用ポリエチレン管									
		下水道用ポリエチレン管	EF片受直管 PE-SE 100 長さ5m	102 + 15		117	117	本	
		UVガード管ブレンシエンド	φ 100 × 5000	1		1	1	本	
		下水道用ポリエチレン管	45° 曲管・EF片受 PE-45BS 100	30		30	30	本	
		下水道用ポリエチレン管	22° 1/2曲管・EF片受 PE-22BS 100	5		5	5	本	

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工事種別(レベル2)								工事区分(レベル1)	管路
種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
		下水道用ポリエチレン管	11° 1/4曲管・EF片受 PE-11BS 100	11		11	11	本	
		下水道用ポリエチレン管	カラー ソケット PE-D 100	25		25	25	本	
		下水道用ポリエチレン管	フランジ短管 PE-F 100	1		1	1	本	
		ポリエチレン管据付	(融着接合) 呼び径100mm	610.06		610.06	610	m	
		ポリエチレン管継手工	(融着接合) 呼び径100mm(1口継手)	163		163	163	箇所	
		ポリエチレン管継手工	(融着接合) 呼び径100mm(2口継手)	25		25	25	箇所	
		ポリエチレン管切断工	呼び径100mm	40		40	40	口	
		埋設表示シート工	150W アルミシート	605.25		605.25	605	m	
管基礎工								m ³	
	砂基礎	砂基礎工:機械投入	機械投入 スクリーニングス	137.29 + 1.81		139.10	130	m ³	労+材
防護工									
固定コンクリート工									
		コンクリート	18-8-40 BB	0.05		0.05	0.1	m ³	
		型枠		0.52		0.52	0.5	m ²	
管路土留工									
軽量鋼矢板土留									
		軽量鋼矢板立込引抜工(両)	2.0m	3.96		3.96	3	m	
		軽量鋼矢板立込引抜工(両)	2.5m	1.55		1.55	1	m	
		土留支保工(設置+撤去)	1段	3.96		3.96	3	m	

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工種(レベル2)								工事区分(レベル1)	管路
種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
		土留支保工(設置+撤去)	2段	1.55		1.55	1	m	
管きょ工		(VUφ150)							
管路土工									
管路掘削				市道	県道				
		床掘工	(小規模) 土砂	4.73	+	195.47	200.20	200	m ³
		機械掘削工	BH0.28 土砂 土留有り			126.14	126.14	120	m ³
管路埋戻									
		機械埋戻工	BH0.28 再生切込碎石	3.73	+	111.03	114.76	110	m ³
		機械埋戻工	BH0.28(土留有) 再生切込碎石			87.35	87.35	80	m ³
発生土処理									
		ダンプトラック運搬・処分	4tダンプ・土砂 DID区間無し・4.1km	4.73	+	321.61	326.34	320	m ³
管布設工									
硬質塩化ビニル管				市道	県道				
		硬質塩化ビニル管布設工	VU管φ150	3.70	+	250.60	254.30	254	m
管基礎工								m ³	
砂基礎	砂基礎工:機械投入	機械投入 スクリーニングス		0.94	+	73.21	74.15	74	m ³ 労+材
管路土留工									
軽量鋼矢板土留									
		軽量鋼矢板立込引抜工(両)	2.0m	67.50		67.50	67	m	

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)		下水道施設整備	
								工事区分(レベル1)		管路	
工種(レベル2)	種別(レベル3)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式		数 量	単位	摘 要			
	細別(レベル4)										
		土留支保工(設置+撤去)	1段	67.50	67.50	67	m				
マンホール工											
組立マンホール工											
組立1号マンホール											
		調整部材	無収縮モルタル 25kg入	9	9	9	袋				
		ボルト緊結セット	M16×150	1	1	1	個				
		ボルト緊結セット	M16×250	8	8	8	個				
		調整リング	φ 600mm t=50mm	1	1	1	個				
		調整リング	φ 600mm t=80mm	3	3	3	個				
		調整リング	φ 600mm t=100mm	2	2	2	個				
		調整リング	φ 600mm t=150mm	3	3	3	個				
		斜壁	φ 600-φ 900mm h=300mm	1	1	1	個				
		斜壁	φ 600-φ 900mm h=450mm	5	5	5	個				
		斜壁	φ 600-φ 900mm h=600mm	3	3	3	個				
		管取付壁(底板付)	φ 900mm h=700mm	1	1	1	個				
		管取付壁(底板付)	φ 900mm h=900mm	4	4	4	個				
		管取付壁(底板付)	φ 900mm h=1000mm	2	2	2	個				
		管取付壁(底板付)	φ 900mm h=1300mm	2	2	2	個				

数量総括表

工事名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)		下水道施設整備
								工事区分(レベル1)		管路
工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
			削孔費	VU φ 150mm	9		9	9	箇所	
			可とう継手	VU φ 150mm	18		18	18	個	
			底部工	1号組立	9		9	9	箇所	
			調整部材	無収縮モルタル 25kg入	1.5		1.5	1.5	袋	
			ボルト緊結セット	M16×250	1		1	1	個	
			調整リング	1号レジン φ 600mm t=150mm	1		1	1	個	
			頂版	1号レジン φ 600-φ 900mm h=120mm	1		1	1	個	
			管取付壁	1号レジン φ 900mm h=900mm	1		1	1	個	
			底版	1号レジン φ 900mm h=90mm	1		1	1	個	
			PP製梯子	L=60cm	1		1	1	個	
			削孔費	PE φ 100mm(252mm)	1		1	1	箇所	
			可とう継手	VU φ 150mm	1		1	1	個	
			可とう継手	PE φ 100mm	1		1	1	個	
			底部工	1号レジン	1		1	1	箇所	
			マンホール深さ3m以下		パイコン 9 + レジン 1		10	10	箇所	
			組立3号マンホール							
			調整部材	無収縮モルタル 25kg入	1.5		1.5	1.5	袋	

数量総括表

工事名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工事区分(レベル1)								工事区分(レベル1)	管路
工種(レベル2)	種別(レベル3)	名称	規格(レベル5)	計 算 式		数量	単位	摘 要	
	細別(レベル4)								
		ボルト緊結セット	M16×250	1		1	個		
		調整リング	3号レジン φ900mm t=150mm	2		2	個		
		頂版	3号レジン φ1500mm h=160mm	1		1	個		
		直壁	3号レジン φ1500mm h=1200mm	1		1	個		
		直壁	3号レジン φ1500mm h=1500mm	1		1	個		
		底版	3号レジン φ900mm h=110mm	1		1	個		
		PP製梯子	L=270cm	1		1	個		
		削孔費	VU φ150mm(252mm)	1		1	箇所		
		可とう継手	VU φ150mm	1		1	個		
		底部工	3号レジン	1		1	箇所		
		マンホール深さ4m以下		1		1	箇所		
		組立0号マンホール							
		調整部材	無収縮モルタル 25kg入	0.5		0.5	袋		
		ボルト緊結セット	M16×250	1		1	個		
		調整リング	0号レジン φ600mm t=100mm	1		1	個		
		頂版	0号レジン φ750mm h=120mm	1		1	個		
		直壁	0号レジン φ750mm h=600mm	1		1	個		
		管取付壁	0号レジン φ750mm h=900mm	1		1	個		

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
								工事区分(レベル1)	管路
工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式		数 量	単位	摘 要
			底版	0号レジン φ 750mm h=80mm	1	1	1	個	
			PP製梯子	L=120cm	1	1	1	個	
			削孔費	PE φ 100mm(252mm)	1	1	1	箇所	
			可とう継手	VU φ 150mm	1	1	1	個	
			可とう継手	PE φ 100mm	1	1	1	個	
			底部工	0号レジン	1	1	1	箇所	
			マンホール深さ2m以下		1	1	1	箇所	
			内副管						
			貼付型内副管継手	(φ 150-φ 100)	1	1	1	個	
			内副管固定バンド	φ 100	2	2	2	個	
			下水道用硬質塩化ビニル管	φ 100	0.35	0.35	0.3	m	
			下水道用硬質塩化ビニル管継手	90° 曲管 φ 100	1	1	1	個	
			内副管取付工	1.0m未満	1	1	1	箇所	
			レジン部共通						
			管口目地処理材		10	10	10	Kg	
			既設マンホール更新						
			No.0	マンホール深H=1.660m			1	式	
立坑工									
土工									

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工種(レベル2)								工事区分(レベル1)	管路
種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
管路掘削									
		立坑掘削工		22.79		22.79	20	m ³	
管路埋戻									
		埋戻し		15.85		15.85	10	m ³	
発生土処理									
		ダンプトラック運搬・処分	4tダンプ・土砂 DID区間無し・4.1km	22.79		22.79	20	m ³	
土留工									
		軽量鋼矢板							
		軽量鋼矢板立込引抜工(両)	4.0m	5.00		5.00	5	m	
		土留支保工(設置+撤去)	3段	5.00		5.00	5	m	
付帯工									
舗装破碎工									
		舗装版切断							
		舗装版切断	As15cm以下	1082.22 + 516.50		1598.72	1590	m	
		泥水運搬	L=10.2km 4tトラック	0.20		0.20	0.2	時間	
		泥水処分	カッター泥水 PH12.5%以下	3.60		3.60	3.6	t	
舗装版破碎									
		舗装版破碎	As15cm以下	449.18 + 223.48		672.66	670	m ²	
殻運搬・処理									

数 量 総 括 表

工 事 名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)						【当初設計】		事業区分(レベル0)		下水道施設整備	
										工事区分(レベル1)		管路	
工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式				数 量	単位	摘 要		
			殻運搬・処分	As殻 15cm以下 DID区間無・11.5km以下	26.70	+	22.35		49.05	49	m³		
	舗装仮復旧工												
	上層路盤												
			路盤(県道・車道)	粒度調整M-30 t=100	84.89	+	223.48		308.37	308	m²		
			路盤(市道・車道)	粒度調整M-30 t=150	364.29				364.29	364	m²		
			路盤(県道・車道)	瀝青安定処理TOP25t=100	84.89	+	223.48		308.37	308	m²		
	基層												
			基層(県道・車道)	再生粗粒度20As t=50	84.89	+	223.48		308.37	308	m²		
	表層												
			表層(市道・車道)	再生密粒度13As t=50(PK-3)	364.29				364.29	364	m²		
			表層(県道・車道)	再生密粒度13As t=50(PK-4)	84.89	+	223.48		308.37	308	m²		
仮設工													
	土留・仮締切工												
	軽量鋼矢板												
	賃料	軽量鋼矢板	管路部							1	式		
	賃料	軽量金属支保材	管路部							1	式		
	賃料	軽量鋼矢板	立坑部							1	式		
	賃料	軽量金属支保材	立坑部							1	式		
	賃料	軽量鋼矢板	No.0							1	式		

数量総括表

工事名		令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 下鴨川地区処理場統合整備工事(1)				【当初設計】		事業区分(レベル0)	下水道施設整備
工種(レベル2)								工事区分(レベル1)	管路
種別(レベル3)	細別(レベル4)	名 称	規格(レベル5)	計 算 式			数 量	単位	摘 要
		賃料	軽量金属支保材	No.0			1	式	
		交通管理工							
		交通誘導警備員							
		交通誘導警備員B	昼間勤務(交代要員あり)				151	人日	
共通仮設費(積上分)									
共通仮設費(積上分)									
仮設材運搬費									
		仮設材等の運搬	往路 12.0km	4.50 + 0.22		4.72	4.7	t	管路部
		仮設材等の運搬	復路 12.0km	4.50 + 0.22		4.72	4.7	t	管路部
		仮設材等の積込み・取卸し	往復分	4.50 + 0.22		4.72	4.7	t	管路部
		仮設材等の運搬	往路 12.0km	1.89 + 0.72		2.61	2.6	t	立坑部
		仮設材等の運搬	復路 12.0km	1.89 + 0.72		2.61	2.6	t	立坑部
		仮設材等の積込み・取卸し	往復分	1.89 + 0.72		2.61	2.6	t	立坑部
		仮設材等の運搬	往路 12.0km	0.62 + 0.20		0.82	0.8	t	No.0
		仮設材等の運搬	復路 12.0km	0.62 + 0.20		0.82	0.8	t	No.0
		仮設材等の積込み・取卸し	往復分	0.62 + 0.20		0.82	0.8	t	No.0
技術管理費									
		通水試験工	φ150以下	1.00		1.00	1.0	日	

[illegible]

種別			
管渠工 PE φ100			
数量計算書			
細別・種目	計算式		数量 単位
●一般部 管材料 PE φ100			
EF片受直管			
@ 5.00m	$\begin{array}{ccccccc} \text{図1} & & \text{図2} & & \text{図3} & & \text{図4} \\ 11 & + & 14 & + & 9 & + & 27 \\ \text{図5} & & \text{図6} & & \text{図7} & & \\ 13 & + & 21 & + & 7 & & \end{array}$		102 本
管延長	L= 102 × 5.00 =		510.00 m
プレーンエンド直管			
@ 5.00m	N=		本
管延長	L= × 5.00 =		m
直管(切管用) ※、切管調書参照			
切管長	L= 73.89		73.89 m
EF片受直管 @ 5.00m	N= 15		15 本
UVガード管 プレーンエンド @ 5.00m	N= 1		1 本
	切断箇所		40 口
EF片受曲管			
90°	N= =		本
45°	$\begin{array}{ccccccc} \text{図1} & & \text{図3} & & \text{図4} & & \text{図5} \\ 6 & + & 4 & + & 4 & + & 4 \\ \text{図6} & & \text{図7} & & & & \\ 6 & + & 6 & & & & \end{array}$		30 本
22°1/2	$\begin{array}{ccccccc} \text{図1} & & \text{図6} & & \text{図7} & & \\ 1 & + & 1 & + & 3 & & \end{array}$		5 本
11°1/4	$\begin{array}{ccccccc} \text{図1} & & \text{図3} & & \text{図4} & & \text{図5} \\ 2 & + & 3 & + & 1 & + & 3 \\ \text{図6} & & \text{図7} & & & & \\ 1 & + & 1 & & & & \end{array}$		11 本
カラー	$\begin{array}{ccccccc} \text{図1} & & \text{図3} & & \text{図4} & & \text{図5} \\ 5 & + & 3 & + & 4 & + & 1 \\ \text{図6} & & \text{図7} & & & & \\ 5 & + & 7 & & & & \end{array}$		25 本
フランジ短管	N= 1 =		1 本

[illegible]

切管調書 PE φ 100

1本あたり有効長＝

5.000m

	切管甲	切管乙1	切管乙2	切管乙3	切管乙4	切管乙5	切管乙6	残	切断箇所
①	4.76							0.24	1
②	2.57	0.85						1.58	2
③	1.72	2.95						0.33	2
④	4.42	0.34						0.24	2
⑤	4.37	0.61						0.02	2
⑥	4.44	0.34						0.22	2
⑦	3.01	0.82	0.29	0.62				0.26	4
⑧	3.67	1.10						0.23	2
⑨	2.35	0.70	0.83	0.86				0.26	4
⑩	2.77	1.82						0.41	2
⑪	0.93	0.74	0.77	0.68	0.53	0.41	0.88	0.06	7
⑫	4.98							0.02	1
⑬	1.21	1.17	1.08					1.54	3
⑭	4.72							0.28	1
⑮	3.76	1.01						0.23	2
UVガード管									
①		1.46	1.71	1.64				0.19	3
小計	49.68	13.91	4.68	3.80	0.53	0.41	0.88	6.11	40
合計	73.89								

・ EF片受け直管

管本数＝

15

本

・ UVガード直管

管本数＝

1

本

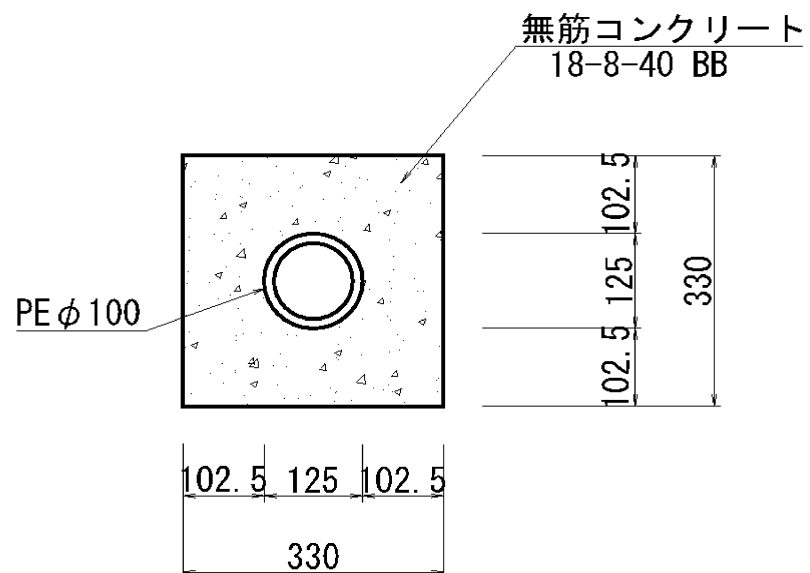
数 量 総 括 表

固定コンクリート工

[illegible]

固定コンクリート工

概 略 図

[illegible]

[illegible]

[illegible]

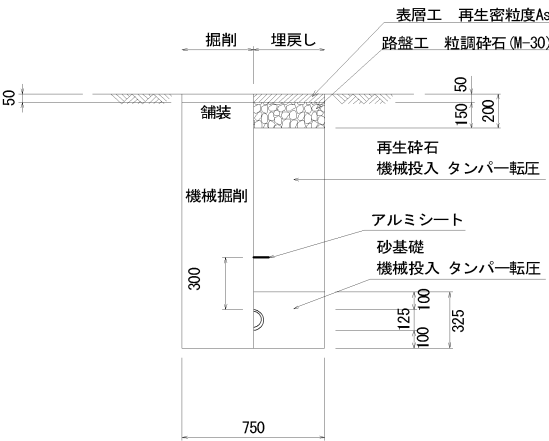
種別	PE φ 100		市道		
管渠工					
数量計算書					
細 別・種 目	計 算 式			数 量	単位
土工・土留工					
土工	平均掘削深 = 0.838 m 掘削幅 = 0.75 m				
	平均掘削深 = 1.650 m 掘削幅 = 1.05 m				
舗装切断 As,t=5cm	L= 483.92 × 2 + $\frac{1.81-0.525}{2} \times 2$ =			970.41	m
舗装破碎 As,t=5cm	A= 483.92 × 0.75 + $\frac{1.81-0.525}{2} \times 1.05$ =			364.29	m2
ガラ処分 As塊	V= 364.29 × 0.05 =			18.21	m3
床掘り 小規模	V=(0.838 - 0.05) × 0.75 × 483.92			286.00	m3
掘削 土留め有	V=(1.650 - 0.05) × 1.05 × $\frac{1.81-0.525}{2}$ =			2.16	m3
埋戻し (小規模)	V=(0.838 - 0.20 - 0.325) × 0.75				
	× 483.92			113.60	m3
埋戻し (再生碎石)	V=(1.650 - 0.20 - 0.325) × 1.05				
	× $\frac{1.81-0.525}{2}$ =			1.52	m3
砂基礎	V=(0.75 × 0.325 - $\pi/4 \times \frac{1.05^2}{4}$)				
	× 483.92			112.02	m3
	+(1.05 × 0.325 - $\pi/4 \times \frac{1.05^2}{4}$)				
	× $\frac{1.81-0.525}{2}$ =			0.42	m3
発生土運搬処分	V= 286.00 + 2.16 =			288.16	m3
舗装復旧工	市道As				
仮復旧工	A= 0.75 × 483.92 + 1.05 × 1.29 =			364.29	m2
(表層工:再生密粒度As,t=5cm) (路盤:粒調碎石(M-30),t=15cm)					
土留工	軽量鋼矢板 矢板長L= 2.0 m 支保工 1 段			$\frac{1.81-0.525}{2} \times 1.28$	m

種別 管渠工 PE φ 100			
数 量 計 算 書			
細 別・種 目	計 算 式		数 量 単位
土工・土留工 市道			
舗装種別	市道As	舗装厚 = 0.05 m 舗装復旧厚 = 0.20 m	
土留め	無し	素掘り	
	平均掘削深 = 0.838 m		
'掘削幅	B= 0.75 m		
土工延長			
	L= 0.93 + 1.18 + 15.00 + 31.35		
	+ 7.88 + 1.83 + 1.79 + 1.63		
	+ 10.20 + 24.59 + 30.11 + 15.71		
	+ 3.88 + 0.68 + 0.64 + 37.25		
	+ 10.71 + 0.40 + 9.41 + 40.59		
	+ 9.22 + 1.70 + 1.63 + 2.85		
	+ 8.50 + 14.01 + 9.76		
	+ 25.39 + 21.08 + 3.53 + 5.12		
	+ 10.19 + 8.20 + 8.01 + 10.11		
図(3)	+ 8.37 + 1.49 + 0.44 + 0.62		
	+ 0.44 + 17.45 + 10.79 + 5.30		
	+ 12.09 + 1.38 + 2.83 + 1.45		
	+ 1.48 + 7.60 + 18.93		
	+ 0.53 + 0.46 + 7.21 = 483.92 m		
土留め	有り	矢板長L= 2 m 軽量鋼矢板 支保工 1 段	
	平均掘削深 = 1.650 m		
'掘削幅	B= 1.05 m		
土工延長			
	(1)A部 (3)B部 L= 1.19 + 0.62 + = 1.81 m		

数量計算書

細 別 ・ 種 目	計 算 式	数 量	単位
-----------	-------	-----	----

土工断面図

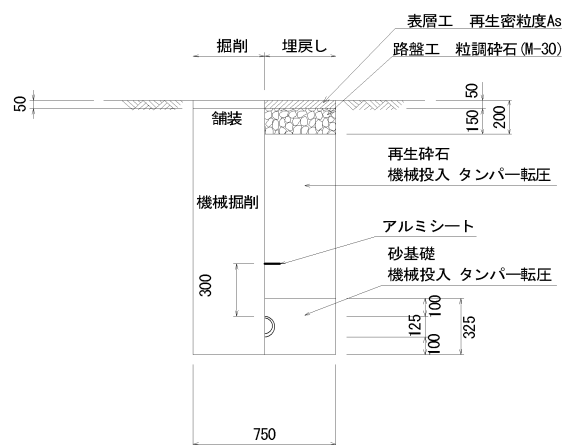


土工諸元		※、延長、土被り等諸元については縦断図参照					
		区間延長	土被り	平均土被り	立積		
			1.500				
	1	0.93	0.600	1.050	0.977		
			0.600				
	2	1.18	0.600	0.600	0.708		
			0.600				
	3	15.00	0.650	0.625	9.375		
			0.650				
	4	31.35	0.600	0.625	19.594		
			0.600				
	5	7.88	0.600	0.600	4.728		
			0.600				
	6	1.83	0.600	0.600	1.098		
			0.600				
	7	1.79	0.600	0.600	1.074		
			0.600				
	8	1.63	0.600	0.600	0.978		
			0.600				
	9	10.20	0.600	0.600	6.120		
			0.600				
	10	24.59	0.600	0.600	14.754		
			0.600				
	11	30.11	0.600	0.600	18.066		
			0.600				
	12	15.71	0.600	0.600	9.426		
			0.600				
	13	3.88	0.600	0.600	2.328		
			0.600				
	14	0.68	1.280	0.940	0.639		
			1.280				
	15	0.64	0.600	0.940	0.602		
			0.600				
	16	37.25	0.600	0.600	22.350		
	小計	184.65			112.817		

数量計算書

細別・種目	計算式	数量	単位
-------	-----	----	----

土工断面図

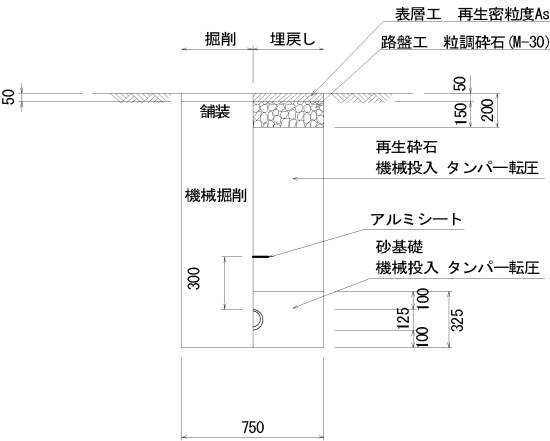


土工諸元	※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
		区間延長	土被り	平均土被り	立積		
	1	10.71	0.600	0.600	6.426		
	2	0.40	0.600	0.600	0.240		
	3	9.41	0.600	0.600	5.646		
	4	40.59	0.600	0.600	24.354		
	5	9.22	0.600	0.600	5.532		
	6	1.70	0.600	0.600	1.020		
	7	1.63	0.630	0.615	1.002		
	8	2.85	0.600	0.615	1.753		
	9	8.50	0.600	0.600	5.100		
	10	14.01	0.600	0.600	8.406		
	11	9.76	0.600	0.600	5.856		
	12	25.39	0.600	0.600	15.234		
	13	21.08	0.600	0.600	12.648		
	14	3.53	0.600	0.600	2.118		
	15	5.12	0.600	0.600	3.072		
	16						
	小計	163.90			98.407		

数量計算書

細 別・種 目	計 算 式	数 量	単位
---------	-------	-----	----

土工断面図



土工諸元		※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
		区間延長	土被り	平均土被り	立積			
	1	10.19	0.600	0.600	6.114			
			0.600					
	2	8.20	0.600	0.600	4.920			
			0.600					
	3	8.01	0.600	0.600	4.806			
			0.600					
	4	10.11	0.600	0.600	6.066			
			0.600					
	5	8.37	0.600	0.600	5.022			
			0.600					
	6	1.49	0.600	0.600	0.894			
			0.600					
	7	0.44	1.040	0.820	0.361			
			1.040					
	8	0.62	1.040	1.040	0.645			
			1.040					
	9	0.44	0.600	0.820	0.361			
			0.600					
	10	17.45	0.600	0.600	10.470			
			0.600					
	11	10.79	0.680	0.640	6.906			
			0.680					
	12	5.30	0.600	0.640	3.392			
			0.600					
	13	12.09	0.600	0.600	7.254			
			0.600					
	14	1.38	0.600	0.600	0.828			
			0.600					
	15							
	16							
	小計	94.88			58.039			

種別		市道①					
管渠工							
数量計算書							
細別・種目		計算式				数量	単位
土工断面図							
土工諸元	※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
		区間延長	土被り	平均土被り	立積		
	1	2.83	0.600	0.600	1.698		
	2	1.45	0.600	0.600	0.870		
	3	1.48	0.600	0.600	0.888		
	4	7.60	0.600	0.600	4.560		
	5	18.93	0.600	0.600	11.358		
	6	0.53	0.600	0.600	0.318		
	7	0.46	1.000	0.800	0.368		
	8	7.21	1.000	1.000	7.210		
	9						
	10						
	11						
	12						
	小計	40.49			27.270		
	合計	483.92		0.613	296.533		
	平均土被り = 0.613 m						
	平均掘削深 = 0.613 + 0.225 = 0.838 m						

種別		PE φ 100				市道②					
管渠工											
数量計算書											
細別・種目		計算式				数量	単位				
土工断面図											
土工諸元		※、延長、土被り等諸元については縦断面図参照									
測点		区間延長	土被り	平均土被り	立積						
No.0付近 A部		1.19	1.500 1.500	1.500	1.785						
No.3付近 B部		0.62	1.280 1.280	1.280	0.794						
	合計	1.81		1.425	2.579						
	平均土被り = 1.425 m										
	平均掘削深 = 1.425 + 0.225 = 1.650 m										

種別		PE φ 100										県道		
管渠工														
数 量 計 算 書														
細 別・種 目		計 算 式										数 量	単位	
土工・土留工														
土工		平均掘削深 = 1.225 m												
		掘削幅 = 0.75 m												
		平均掘削深 = 1.700 m												
		掘削幅 = 1.05 m												
		平均掘削深 = 2.175 m												
		掘削幅 = 1.05 m												
舗装切断 As,t=10cm		L= 108.36 × 1												
		+ 1.90 × 1 + 1.55 × 1 =										111.81	m	
舗装破碎 As,t=10cm		A= 108.36 × 0.75												
		+ 1.90 × 1.05 + 1.55 × 1.05 =										84.89	m2	
ガラ処分 As塊		V= 84.89 × 0.10										=	8.49	m3
床掘り 小規模		V=(1.225 - 0.20) × 0.75 × 108.36										83.30	m3	
掘削 土留め有		V=(1.700 - 0.20) × 1.05 × 1.90												
		+(2.175 - 0.20) × 1.05 × 1.55 =										6.21	m3	
埋戻し (小規模)		V=(1.225 - 0.30 - 0.325) × 0.75												
		× 108.36										48.76	m3	
埋戻し (再生碎石)		V=(1.700 - 0.30 - 0.325) × 1.05												
		× 1.90												
		+(2.175 - 0.30 - 0.325) × 1.05												
		× 1.55 =										4.67	m3	
砂基礎 素掘り		V=(0.75 × 0.325 - π / 4 × 0.125 ²)												
		× 108.36										25.08	m3	
土留あり		+(1.05 × 0.325 - π / 4 × 0.125 ²)												
		× (1.90 + 1.55) =										1.13	m3	
仮置き場運搬		V= 83.30 + 6.21										=	89.51	m3

[illegible]

種別
管渠工

数量計算書

細別・種目	計 算 式	数 量	単位
土工・土留工	:		
舗装種別	県道As 舗装厚 = 0.10 m 舗装復旧厚 = 0.30 m		
土留め	無し 素掘り		
	平均掘削深 = 1.225 m		
'掘削幅	B= 0.75 m		
土工延長			
	L= 0.70 + 6.55 + 37.91 + 12.09		
	(7)E部 + 24.62 + 1.30 + 11.10 + 4.35		
	(7)F部 + 3.90 + 1.28 + 3.56 + 1.00		
	= 108.36 m		
土留め	有り 軽量鋼矢板 矢板長L= 2 m 支保工 1 段		
	平均掘削深 = 1.700 m		
'掘削幅	B= 1.05 m		
土工延長			
	(7)E部 (7)E部 L= 0.98 + 0.92 + = 1.90 m		
土留め	有り 軽量鋼矢板 矢板長L= 2.5 m 支保工 2 段		
	掘削深 = 1.950 + 0.225 = 2.175 m		
'掘削幅	B= 1.05 m		
平均土被り	1.98 + 1.92 / 2 = 1.95 m		
土工延長			
	(7)E部 L= 1.55 = 1.55 m		

種別 管渠工		県道①						
数量計算書								
細別・種目		計 算 式				数 量	単位	
土工断面図								
土工諸元		※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
		区間延長	土被り	平均土被り	立積			
		0.70	1.000	1.000	0.700			
			1.000					
		6.55	1.000	1.000	6.550			
			1.000					
		37.91	1.000	1.000	37.910			
			1.000					
		12.09	1.000	1.000	12.090			
			1.000					
		24.62	1.000	1.000	24.620			
			1.000					
		1.30	1.000	1.000	1.300			
			1.000					
		11.10	1.000	1.000	11.100			
			1.000					
		4.35	1.000	1.000	4.350			
			1.000					
		3.90	1.000	1.000	3.900			
			1.000					
		1.28	1.000	1.000	1.280			
			1.000					
		3.56	1.000	1.000	3.560			
			1.000					
NIP.5-7付近 F部		1.00	1.000	1.000	1.000			
		合計	108.36	1.000	108.360			
	平均土被り = 1.000 m							
	平均掘削深 = 1.000 + 0.225 = 1.225 m							

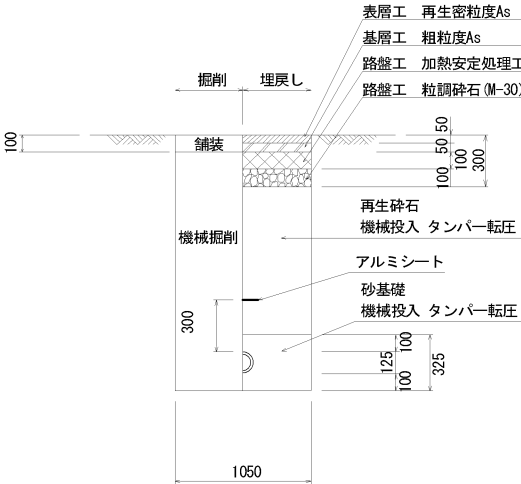
種別		県道②						
管渠工								
数量計算書								
細別・種目	計算式					数量	単位	
土工断面図								
土工諸元	※、延長、土被り等諸元については縦断面図参照							
測点		区間延長	土被り	平均土被り	立積			
IP5-2付近			1.000					
E部		0.98	1.980	1.490	1.460			
IP5-2付近			1.920					
E部		0.92	1.000	1.460	1.343			
	合計	1.90		1.475	2.803			
	平均土被り = 1.475 m							
	平均掘削深 = 1.475 + 0.225 = 1.700 m							

種別		
管渠工	PE φ 100	県道②

数量計算書

細 別 ・ 種 目	計 算 式	数 量	単位
-----------	-------	-----	----

土工断面図



土工諸元	※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
測点		区間延長	土被り	平均土被り	立積		
IP5-2付近		1.55	1.980	1.950	3.023		
F部			1.920				
	合計	1.55		1.950	3.023		
	平均土被り = 1.950 m						
	平均掘削深 = 1.950 + 0.225 = 2.175 m						

[illegible]

種別	
管渠工	

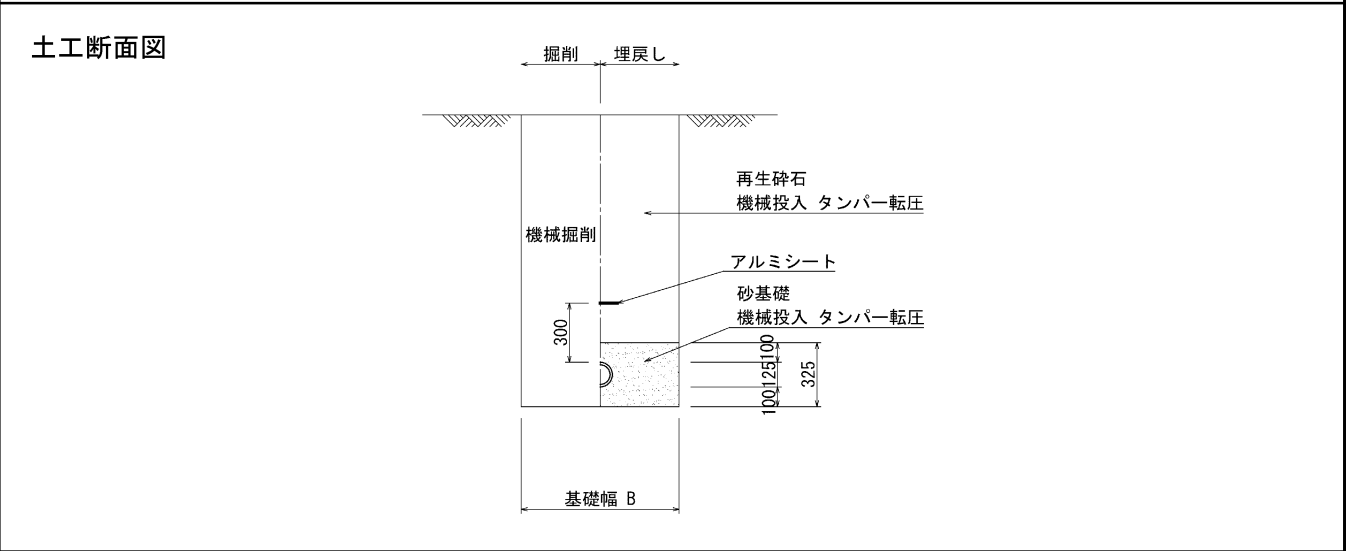
数量計算書

[illegible]

種別	
数量計算	未舗装

数量計算書

細別・種目	計算式	数量	単位
-------	-----	----	----



土工諸元	※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
測点	区間延長	土被り	平均土被り	立積			
IP.5-7付近 F部	0.84	1.000 1.340	1.170	0.983			
	合計	0.84	1.170	0.983			
	平均土被り = 1.170 m						
	平均掘削深 = 1.170 + 0.225 = 1.395 m						

種別		未舗装						
数 量 計 算								
数 量 計 算 書								
細 別 ・ 種 目		計 算 式					数 量	単位
土工断面図 掘削 埋戻し 再生砕石 機械投入 タンパー転圧 機械掘削 アルミシート 砂基礎 機械投入 タンパー転圧 300 100 125 100 325 基礎幅 B								
土工諸元		※、延長、土被り等諸元については縦断図参照						
測点		区間延長	土被り	平均土被り	立積			
IP.5-7付近		0.25	1.340	1.340	0.335			
F部			1.340					
		0.53	1.340	1.340	0.710			
			1.340					

管 渠 数 量 計 算 書

(1) 機械掘削

埋戻し材：

管渠番号	人孔番号	人孔種別	人孔間距離	管 体 延 長		管 材 料		基 礎 延 長		土被り	掘削深 管径+100mm 0.265	平均掘削深	掘削幅	舗装種別	舗装切断	舗装取壊	掘 削 工				砂基礎	埋戻し				仮復旧工								備 考		
				人孔減長	管体延長	塩ビ管	マンホール用 可とう 継手	人孔減長	基礎延長								全体土量	舗装控除	土量 (小規模)	土量 (土留め)		スラグ 取壊し	流用土	再生砕石 (小規模)	再生砕石 (土留め)	粒調砕石	路盤工 安定処理	基層	表層	Co舗装	土砂	As ガラ	Con ガラ		スラグ	
m	m	m	個	m	m	m	m ²	m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	m ³	m ³	m ³	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ³	m ³	m ³	m ³												
				0.00				0.000		1.00					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	4.20	4.20		0.550	4.10	1.02		1.28	0.80	9.30	3.72	4.76	0.37	4.39	0.00	1.11	0.00	2.45	0.00	3.72	3.72	3.72	3.72		4.39	0.37	0.00					
				0.45				0.550		1.00					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	46.10	46.10		0.550	45.90	1.34		1.44	0.80	94.00	37.60	54.14	3.76	50.38	0.00	12.42	0.00	29.46	0.00	37.60	37.60	37.60	37.60		50.38	3.76	0.00					
				0.45				0.550		1.00					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	43.10	43.10		0.550	42.90	1.15		1.34	0.80	88.00	35.20	47.17	3.52	43.65	0.00	11.61	0.00	24.08	0.00	35.20	35.20	35.20	35.20		43.65	3.52	0.00					
				0.45				0.550		1.03					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	42.60	42.60		0.550	42.40	1.21		1.39	0.80	87.00	34.80	48.37	3.48	44.89	0.00	11.47	0.00	25.55	0.00	34.80	34.80	34.80	34.80		44.89	3.48	0.00					
				0.45				0.550		1.10					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	21.10	21.10		0.550	20.90	1.35		1.49	0.80	44.00	17.60	26.22	1.76	24.46	0.00	5.66	0.00	14.84	0.00	17.60	17.60	17.60	17.60		24.46	1.76	0.00					
				0.45				0.550		1.33					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	21.10	21.10		0.550	20.90	1.57		1.72	1.05	44.00	23.10	39.73	2.31	0.00	37.42	7.56	0.00	0.00	24.79	23.10	23.10	23.10	23.10		37.42	2.31	0.00					
				0.45				0.550		1.55					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	20.10	20.10		0.550	19.90	1.77		1.93	1.05	42.00	22.05	42.56	2.21	0.00	40.35	7.20	0.00	0.00	28.31	22.05	22.05	22.05	22.05		40.35	2.21	0.00					
				0.45				0.550		1.75					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	23.60	23.60		0.550	23.40	1.67		1.98	1.05	49.00	25.73	50.94	2.57	0.00	48.37	8.47	0.00	0.00	34.25	25.73	25.73	25.73	25.73		48.37	2.57	0.00					
				0.45				0.550		1.00					既設舗装厚0.10m						0.00	路盤控除厚0.30m	路盤控除厚0.30m													
				0.45	28.70	28.70		0.550	28.50	1.00		1.27	0.80	59.20	23.68	30.07	2.37	27.70	0.00	7.71	0.00	14.65	0.00	23.68	23.68	23.68	23.68		27.70	2.37	0.00					
合計			258.25		250.60	250.60			248.90				Con	0.00	0.00				195.47	126.14	0.00	73.21	0.00	111.03	87.35	223.48	223.48	223.48	223.48	0.00	321.61	22.35	0.00	0.00		
A				D				C				A*B		①*B	①*t	②-③	②-③	B*D*t		A*B*C'-舗装控除-管控除				A*B	A*B	A*B	A*B	②-③		①*t						
												①		②	③	1.5m以下	1.5m超え	-管控除		1.5m以下 1.5m超え																

土 留 数 量 計 算 書

VUφ150mm

機械掘削部

管番号	人孔番号	人孔間距離	掘削深	掘削深の区分						土留無し	軽量鋼矢板					軽 量 金 属 製 (ア ル ミ) 支 保 工				備 考
				H≦1.5m	1.5<H≦2.0	2.0<H≦2.5	2.5<H≦3.0	3.0<H≦3.5	3.5<H≦3.8		1.5<H≦1.8	1.8<H≦2.3	2.3<H≦2.8	2.8<H≦3.3	3.3<H≦3.8	掘削幅	1 段 梁	2 段 梁	3 段 梁	
				m	m	m	m	m	m		2.0m	2.5m	3.0m	3.5m	4.0m		H≦2.0	2.0<H≦3.5	3.5<H	
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
0	1																			
	2	3.25	1.490	3.25						3.25										
SG6	2																			
	0	0.85	1.270	0.85						0.85										
	0																			
	3	4.65	1.280	4.65						4.65						0.80				
	3																			
	4	47.00	1.440	47.00						47.00						0.80				
	4																			
	5	44.00	1.340	44.00						44.00						0.80				
	5																			
	6	43.50	1.390	43.50						43.50						0.80				
	6																			
	7	22.00	1.490	22.00						22.00						0.80				
	7																			
	8	22.00	1.720		22.00						22.00					1.05	22.00			
	8																			
	9	21.00	1.930		21.00							21.00				1.05	21.00			
	9																			
	10	24.50	1.980		24.50							24.50				1.05	24.50			
	10																			
	11	29.60	1.270	29.60						29.60						0.80				
	0																			
	0																			
	0																			
小計		262.35	16.60	194.85	67.50	0.00	0.00	0.00	0.00	194.85	22.00	45.50	0.00	0.00	0.00	7.95	67.50	0.00	0.00	

[illegible][illegible]

1号組立人孔 人孔築造工 No. 2			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.583m (人孔深= 1.383 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.023 m =	2.3	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =	1	個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=450mm H= 0.45 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=900mm H= 0.90 m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=900mm H= 0.90 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.583 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 - 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 3			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.377m (人孔深= 1.177 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.037 m =	3.7	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =	1	個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=450mm H= 0.45 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=700mm H= 0.70 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.377 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 4			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.702m (人孔深= 1.502 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.042 m =	4.2	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =	1	個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600- φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600- φ 900mm h=450mm H= 0.45 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=1000mm H= 1.00 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.702 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times \frac{0.1+0.15}{2} - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 5			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.511m (人孔深= 1.311 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.051 m =	5.1	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =	1	個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=300mm H= 0.30 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=900mm H= 0.90 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.511 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 6			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.569m (人孔深= 1.369 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.029 m =	2.9	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =	1	個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=450mm H= 0.45 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=900mm H= 0.90 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.569 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 7			
工 種 ・ 細 目	算 式		数 量 単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.706m (人孔深= 1.506 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代)	H= 0.11 m N =	1 個
調 整 高		H= 0.046 m =	4.6 cm
調整リング	φ 600mm t=50mm	H= 0.05 m N =	1 個
	φ 600mm t=80mm	H= 0.08 m N =	個
	φ 600mm t=100mm	H= 0.10 m N =	個
	φ 600mm t=150mm	H= 0.15 m N =	個
頂 版	φ 600- φ 900mm h=0mm	H= m N =	個
斜 壁	φ 600- φ 900mm h=600mm	H= 0.60 m N =	1 個
直 壁	φ 900mm h=0mm	H= m N =	個
直 壁	φ 900mm h=0mm	H= m N =	個
直 壁	φ 900mm h=0mm	H= m N =	個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=900mm	H= 0.90 m N =	1 個
底 版	1号人孔底板 h=0mm	H= m N =	個
	計 1.706 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm	N =	1 箇所
	PE φ 100mm	N =	箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm		2 個
3. 底部工		N =	1 箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times \frac{0.1+0.15}{2} - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 - 0.71 \times 0.02$		0.09 m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$		0.71 m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$		0.95 m2
	$V = 1.10 \times 0.02$		0.02 m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$		1.33 m2
	$V = 1.33 \times 0.20$		0.27 m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 8			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.930m (人孔深= 1.730 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.07 m =	7	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =	1	個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=600mm H= 0.60 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=1000mm H= 1.00 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 1.930 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 9			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=2.127m (人孔深= 1.927 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.037 m =	3.7	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =	1	個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=600mm H= 0.60 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=1300mm H= 1.30 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 2.127 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

1号組立人孔 人孔築造工 No. 10			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=2.030m (人孔深= 1.830 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.02 m =	2	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=80mm H= 0.08 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =	1	個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=450mm H= 0.45 m N =	1	個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁 (底板付)	φ 900mm h=1300mm H= 1.30 m N =	1	個
底 版	1号人孔底板 h=0mm H= m N =		個
	計 2.030 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	2	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times 0.175 - \frac{2}{0.15} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 \quad 0.71 \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.15$		
	$\times 0.90 =$	0.71	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.10} \times \pi \div 4$	0.95	m2
	$V = 1.10 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.30} \times \pi \div 4$	1.33	m2
	$V = 1.33 \times 0.20$	0.27	m3

レジン部共通 数量集計表								
工 種	細 別	摘 要		単位	No. 1			小 計
管口目地処理材					1号	0号	3号	箇所
			VU φ 150	mm	1	1	1	
			PE φ 100	mm	1	1	1	6
				kg	主剤・硬化材 ※5kgで取付管 φ 200で3か所程度			10

管口目地処理材(樹脂パテ・アルパロン)		
仕様	単価(円/kg)	合計(円/セット)
主剤・硬化剤(5kg)		

※使用量5kgを目安として取り付け管 φ 200であれば3箇所程度施工出来ます。また取り付け管が多い場合の使用量は10kg、15kgと必要になります。

1号レジン 築造工 数量集計表								
工 種	細 別	摘 要		単位	No. 11			小 計
【ブロック、蓋、受枠等】		マンホール 深さ3m以下		箇所	1.157 1			1
		マンホール 深さ3m~4m以下		箇所				
		铸铁蓋（新次世代） φ 600mm		個	1			1
		調整高		cm	5.7			5.70
		無収縮モルタル ※調整高60mmで1.5袋(37.5kg)		袋				1.5
		ボルト緊結セット M16×150						
		ボルト緊結セット M16×250		個	1			1
		調整リング φ 600mm t=50mm		個				
		調整リング φ 600mm t=100mm		個				
		調整リング φ 600mm t=150mm		個	1			1
		頂 版 φ 600-φ 900mm h=120mm		個	1			1
		管取付壁 φ 900mm h=900mm		個	1			1
		1号レジン底版		個	1			1
【穿 孔 費】		VU φ 150mm		箇所				
		PE φ 100mm		箇所	1			1
【可とう継手】		VU φ 150mm		個	1			1
		PE φ 100mm		個	1			1
【底 部 工】				箇所	1			1
		コンクリート		m3	0.14			0.14
		モルタル上塗り工		m2	0.70			0.70
		インパット材 (ポリマーセメント)		kg	30.00			30.00
【基礎工】								
		敷モルタル (t=2cm)		m2	0.88			0.88
				m3	0.02			0.02
		基礎碎石 (t=20cm)		m2	1.25			1.25
				m3	0.25			0.25
【梯 子】		L=60cm		個	1			1

1号組立レジン人孔 人孔築造工 No. 11			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.427m (人孔深= 1.157 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.057 m =	5.7	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =	1	個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=120mm H= 0.12 m N =	1	個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁	φ 900mm h=900mm H= 0.90 m N =	1	個
底 版	1号レジン人孔底版 h=90mm H= 0.09 m N =	1	個
	計 1.427 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N = 252 mm		箇所
	PE φ 100mm N = 252 mm	1	箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	1	個
	PE φ 100mm	1	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.90} \times \pi \div 4 \times \frac{0.18+0.125}{2} - \frac{2}{0.125} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.90 - 0.70 \times 0.02$	0.14	m3
モルタル上塗り工	$A = \pi \div 4 \times \frac{2}{0.90} + (\pi \div 2 - 1) \times 0.125$		
	$\times 0.90 =$	0.70	m2
インバート材 (ポリマーセメント)	見積より (1号用)	30	kg
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.06} \times \pi \div 4$	0.88	m2
	$V = 0.88 \times 0.02$	0.02	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.26} \times \pi \div 4$	1.25	m2
	$V = 1.25 \times 0.20$	0.25	m3
5. 梯 子	L=60cm N =	1	箇所

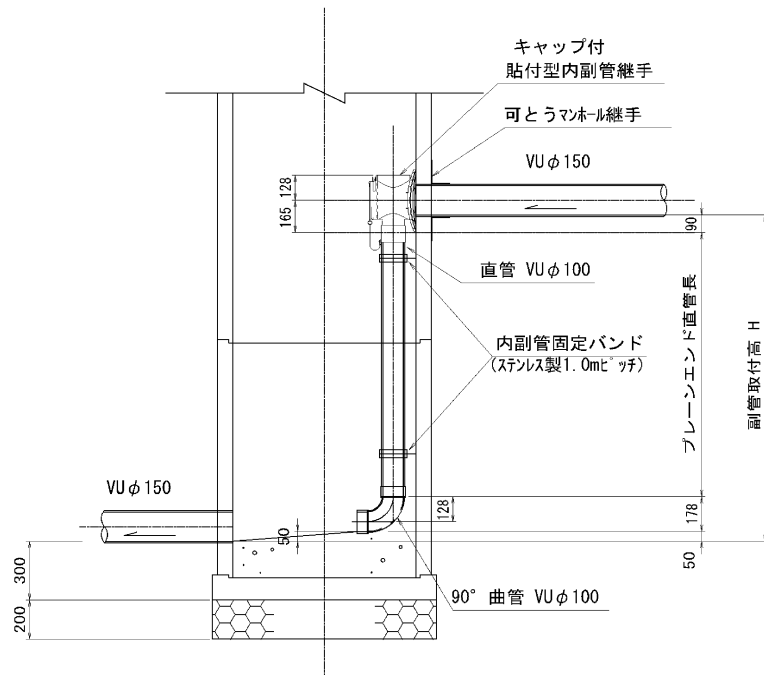
3号組立レジン人孔 人孔築造工 No. 1			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=3.427m (人孔深= 3.427 m)		
人 孔 蓋	φ 900mm 鋳鉄蓋 (親子蓋) H= 0.12 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.037 m =	3.7	cm
調整リング	φ 900mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 900mm t=100mm H= 0.10 m N =		個
	φ 900mm t=150mm H= 0.15 m N =	2	個
頂 版	φ 1500開口 φ 900mm h=160mm H= 0.16 m N =	1	個
斜 壁	φ 900- φ 1500mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 1500mm h=1200mm H= 1.20 m N =	1	個
直 壁	φ 1500mm h=1500mm H= 1.50 m N =	1	個
直 壁	φ 1500mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁	φ 1500mm h=0mm H= m N =		個
底 版	1号レジン人孔底版 h=110mm H= 0.11 m N =	1	個
	計 3.427 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N = 252 mm	1	箇所
	PE φ 100mm N =		箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	1	個
	PE φ 100mm ポンプ圧送管のため計上しない		個
3. 底部工	N =	1	箇所
インバート材 (ポリマーセメント)	予旋回槽のため		kg
モルタル上塗り工			
		-	m2
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = \frac{2}{1.66} \times \pi \div 4$	2.16	m2
	$V = 2.16 \times 0.02$	0.04	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = \frac{2}{1.86} \times \pi \div 4$	2.72	m2
	$V = 2.72 \times 0.20$	0.54	m3
5. 梯 子	L=270cm N =	1	箇所

0号レジン 築造工 数量集計表								
工 種	細 別	摘 要		単位	No. 0			小 計
【ブロック、蓋、受枠等】		マンホール 深さ2m以下		箇所	1.660 1			1
		マンホール 深さ2m~3m以下		箇所				
		铸铁蓋（新次世代） φ 600mm		個	1			1
		調整高		cm	1.0			1.0
		無収縮モルタル ※調整高40mmで1.5袋(37.5kg)		袋				0.5
		ボルト緊結セット M16×150						
		ボルト緊結セット M16×250		個	1			1
		調整リング φ 600mm t=50mm		個				
		調整リング φ 600mm t=100mm		個	1			1
		調整リング φ 600mm t=150mm		個				
		頂 版 φ 750mm h=120mm		個	1			1
		直 壁 φ 750mm h=600mm		個	1			1
		管取付壁 φ 750mm h=900mm		個	1			1
		0号レジン底版		個	1			1
【穿 孔 費】		VU φ 150mm		箇所				
		PE φ 100mm		箇所	1			1
【可とう継手】		VU φ 150mm		個	1			1
		PE φ 100mm		個	1			1
【底 部 工】				箇所	1			1
		コンクリート		m3	0.09			0.09
		モルタル上塗り工		m2	0.50			0.50
		インパート材 (ポリマーセメント)		kg	20			20
【基礎工】								
		敷モルタル (t=2cm)		m2	0.65			0.65
				m3	0.01			0.01
		基礎碎石 (t=20cm)		m2	0.97			0.97
				m3	0.19			0.19
【梯 子】		L=120cm		個	1			1

0号組立レジン人孔 人孔築造工 No. 0			
工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
1. ブロック、蓋、受枠等	設置高 H=1.920m (人孔深= 1.660 m)		
人 孔 蓋	φ 600mm 鋳鉄蓋 (新次世代) H= 0.11 m N =	1	個
調 整 高	H= 0.010 m =	1	cm
調整リング	φ 600mm t=50mm H= 0.05 m N =		個
	φ 600mm t=100mm H= 0.10 m N =	1	個
	φ 600mm t=150mm H= 0.15 m N =		個
頂 版	φ 600-φ 900mm h=120mm H= 0.12 m N =	1	個
斜 壁	φ 600-φ 900mm h=300mm H= 0.30 m N =		個
直 壁	φ 600-900mm h=600mm H= 0.60 m N =	1	個
直 壁	φ 600-900mm h=0mm H= m N =		個
直 壁	φ 600-900mm h=0mm H= m N =		個
管 取 付 壁	φ 600-900mm h=900mm H= 0.90 m N =	1	個
底 版	1号レジン人孔底版 h=80mm H= 0.08 m N =	1	個
	計 1.920 m		
2. 穿 孔 費	VU φ 150mm N =		箇所
	PE φ 100mm N = 252 mm	1	箇所
2-1. 可とう継手	VU φ 150mm	1	個
	PE φ 100mm	1	個
3. 底部工	N =	1	箇所
コンクリート	$V = \frac{2}{0.75} \times \pi \div 4 \times 0.243 - \frac{2}{0.125} \times \pi \div 4$		
	$\times \frac{1}{2} \times 0.75 - \frac{\text{モルタル上塗り工}}{0.50} \times 0.02$	0.09	m3
モルタル上塗り工	$V = \frac{2}{0.75} \times \pi \div 4 - 0.125 \times 0.75$		
	$+ 0.125 \times \pi \times \frac{1}{2} \times 0.75$	0.50	m2
インバート材 (ポリマーセメント)	見積より (0号用)	20	kg
4. 基礎工			
敷モルタル (t=2cm)	$A = 0.91 \times 0.91 \times \pi \div 4$	0.65	m2
	$V = 0.65 \times 0.02$	0.01	m3
基礎碎石 (t=20cm)	$A = 1.11 \times 1.11 \times \pi \div 4$	0.97	m2
	$V = 0.97 \times 0.20$	0.19	m3
5. 梯 子	L=120cm N =	1	箇所

副管設置工

概 略 図



人孔No.	副管高さ
10	0.67
計	0.67
平均	0.67

[illegible]

数量総括表

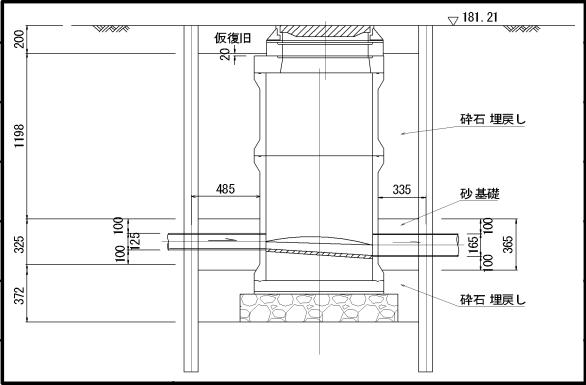
既設楕円組立マンホール撤去工及び土工、土留工

種別	細別	形状・寸法	単位	数量	設計数量	摘要
マンホール撤去工						
コンクリート取壊	無筋		m3	0.36	0.3	
同上ガラ処分	無筋	L=18.5km以下	m3	0.36	0.3	
土工						
掘削工	BH0.28		m3	3.59	3	
残土処分		L=4.1km以下	m3	3.59	3	
埋戻し工	再生砕石		m3	3.07	3	
砂基礎工			m3	0.06	0.1	
土留工						
軽量鋼矢板建込工	両側分	2.5m LSP-1型	m	3.0	3	
軽量金属支保工	両側分	2段	m	3.0	3	
軽量鋼矢板建込工	両側分	2.5m LSP-1型	t	0.62	0.6	
軽量金属支保工	両側分	2段	t	0.20	0.2	
リース日数			日			
軽量鋼矢板			円			
支保工			円			
付帯工						
舗装切断工	As t=5cm		m	6.00	6	
舗装破碎	As t=5cm		m2	2.23	2	
ガラ処分	As 塊	L=11.5km以下	m3	0.11	0.1	
舗装仮復旧工	表層工 再生密粒度As t=5cm 路盤工 粒調砕石 t=15cm		m2	2.23	2	

種別
楕円組立マンホール撤去土工及び土留工

数量計算書

細 別・種 目	計 算 式	数 量	単位
既設楕円組立マンホール 新設0号組立レジンマンホール ▽181.21 新設0号組立レジンマンホール 既設楕円組立マンホール ▽179.070 150 600 970 500 800 840 2140			
立坑築造工	立坑深＝ 2.140	2.140	m
	立坑寸法 1650 × 1350		
	立坑面積 A＝ 1.65 × 1.35 ＝ 2.228	2.228	m2
掘 削 工 掘削	2.228 × (2.140 - 舗装厚)＝ 4.66		
掘削土控除量			
蓋、リング	$\frac{2}{0.84} \times \pi/4 \times 0.260 = -0.14$		
斜壁	$\{ \frac{0.75 \times 1.05 \times \pi/4 + 0.75^2 \times \pi/4 }{2} \} \times 0.60 = -0.32$		
底付	$(0.75 \times 1.05 + \pi/4 \times 0.97) = -0.60$		
本管	$\frac{2}{0.165} \times \pi/4 \times 0.300 = -0.01$		
	計 3.59	3.59	m3
残土処分		3.59	m3

種別			
楕円組立マンホール撤去土工及び土留工			
数量計算書			
細別・種目	計算式	数量	単位
埋戻し工 再生砕石	立坑面積 $2.228 \times (2.140 - 0.200) = 4.32$		
埋戻し土控除量			
蓋、リング	$\frac{2}{0.82} \times \pi/4 \times \text{舗装厚200mmのため} \times 0.020 = -0.01$		
頂版	$\frac{2}{0.91} \times \pi/4 \times 0.120 = -0.08$		
直壁+躯体	$\frac{2}{0.83} \times \pi/4 \times 1.500 = -0.81$		
底版	$\frac{2}{0.91} \times \pi/4 \times 0.080 = -0.05$		
本管部砂基礎	$\frac{2}{0.365} \times 0.335$		
	$\frac{2}{0.325} \times 0.485 = -0.10$		
基礎砕石	$\frac{2}{1.11} \times \pi/4 \times 0.200 = -0.19$		
敷モルタル	$\frac{2}{0.91} \times \pi/4 \times 0.020 = -0.01$		
	計 3.07	3.07	m3
砂基礎工	$\frac{2}{0.365} \times 0.335 - \frac{2}{0.165} \times \pi/4 +$		
	$\frac{2}{0.325} \times 0.485 - \frac{2}{0.125} \times \pi/4$		
	$= 0.06$	0.06	m3
			
土留工	軽量鋼矢板建込工(両側分)		
土留延長	$1.65 + 1.35 =$	3.00	m
軽量鋼矢板	H= 2.50 m LSP*1型	3.00	m
	H=4.0m LSP-1型(4mn) 10.4 kg/m ※積算要綱P62		
	$3.00 / 0.250 \times 2$	24	枚
	$24 \times 10.4 \times 2.50 / 1000$	0.62	t
支保工	2 段 水圧四面梁1型 99 kg/段 ※NSP参考	3.00	m
	$2 \times 99 \times 1 / 1000$	0.20	t

種別	
既設橢円組立マンホール撤去工	

既設橢円組立マンホール撤去工

数量計算書

[illegible]

種別	
橿円組立マンホール撤去土工及び土留工	

檜田組立マンホール撤去土工及び土留工

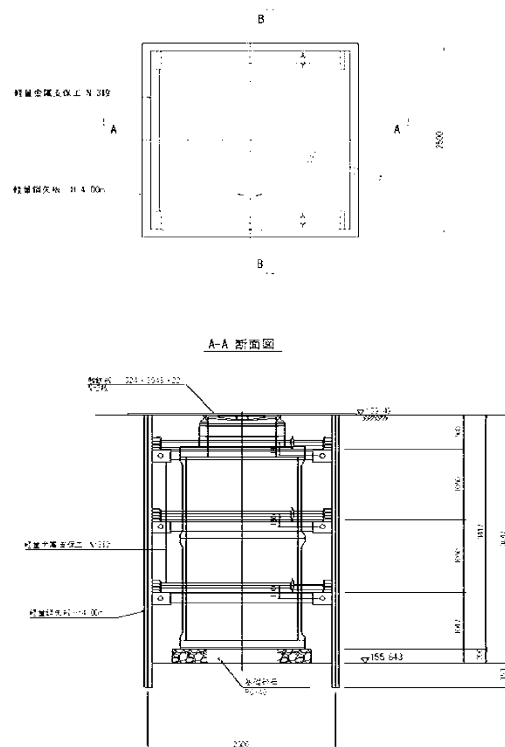
数量計算書

[illegible]

[illegible]

立坑土留工及び土工

No. 3MP立坑



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単位
立坑築造工	立坑深= 3.647	3.647	m
	立坑寸法 2500 × 2500		
	立坑面積 A= 2.50 × 2.50	6.250	m ²
掘 削 工	6.250 × 3.647	22.79	m ³
残土処分		22.79	m ³
土 留 工	軽量鋼矢板建込工 (両側分)		
土留延長	2.50 × 2	5.00	m
軽量鋼矢板	H=4.0m LSP-2型 (4mm) 11.8 kg/m ※積算要綱P62		
	5.00 / 0.250 × 2	40	枚
重量	40 × 11.8 × 4.000 / 1000	1.89	t
支保工	3段 水圧四面梁2型 241 kg/段 ※NSP参考		
重量	3 × 241.0 × 1 / 1000	0.72	t

[illegible]

令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業

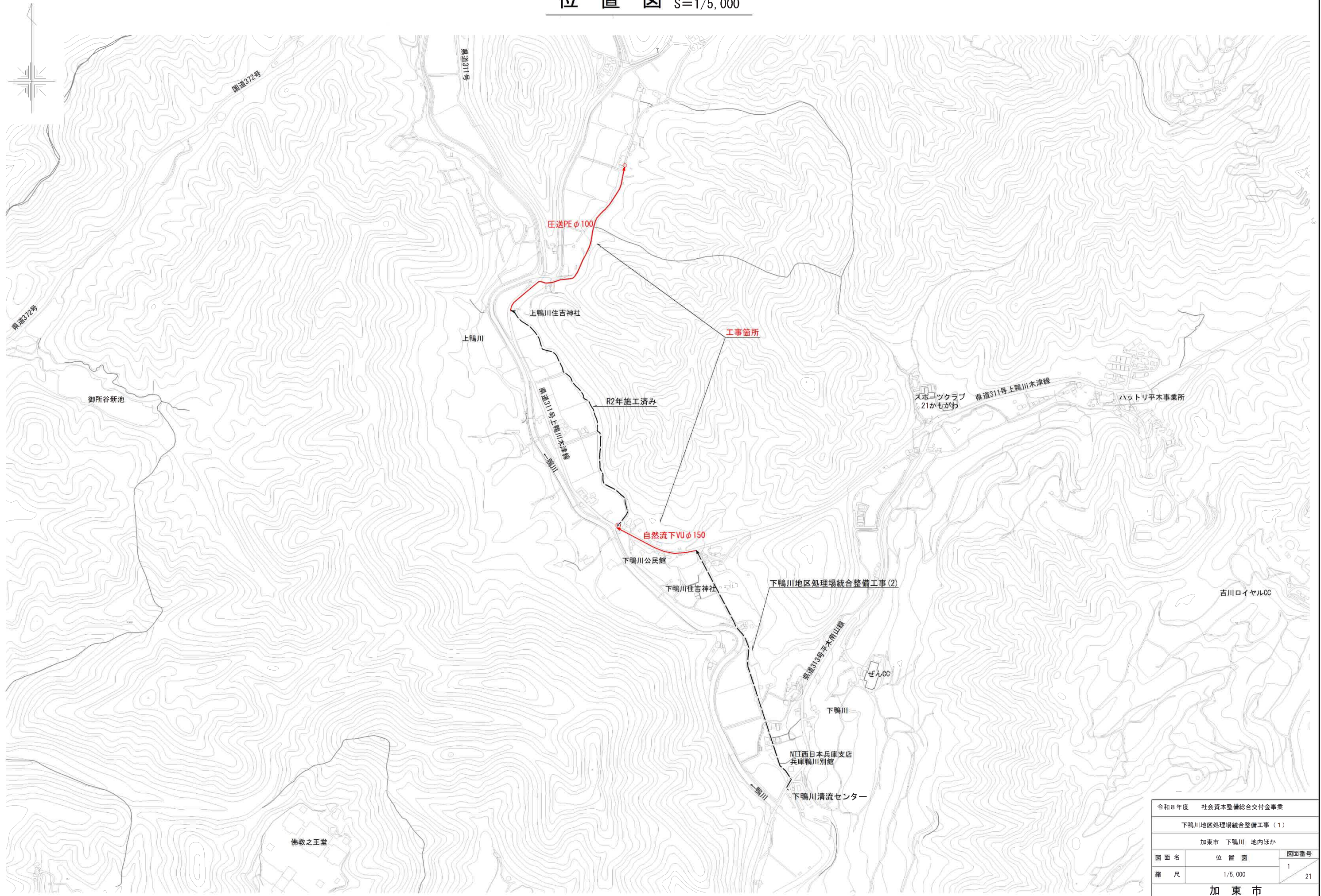
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）

加東市

図 面 リ ス ト

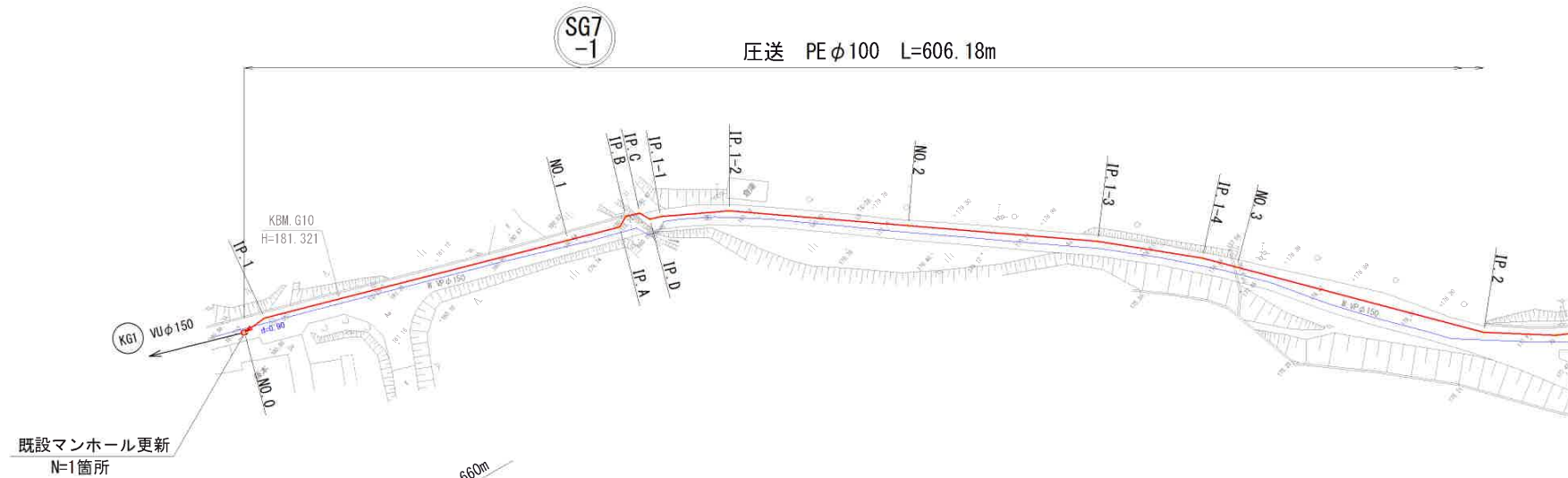
番 号	図 面 名	縮 尺
1	位 置 図	1:5000
2	平面図・縦断図(1)	1:500 1:100
3	平面図・縦断図(2)	1:500 1:100
4	平面図・縦断図(3)	1:500 1:100
5	平面図・縦断図(4)	1:500 1:100
6	横断図(1)	1:100
7	横断図(2)	1:100
8	横断図(3)	1:100
9	圧送管配管図(1)	1:100
10	圧送管配管図(2)	1:100
11	圧送管配管図(3)	1:100
12	圧送管配管図(4)	1:100
13	圧送管配管図(5)	1:100
14	圧送管配管図(6)	1:100
15	圧送管配管図(7)	1:100
16	No. 0 0号組立レジン マンホール構造図	1:20
17	No. 11 1号組立レジン マンホール構造図	1:20
18	No. 1 マンホールポンプ場 構造図	1:30
19	No. 1 マンホールポンプ場 仮設図	1:30
20	1号組立マンホール標準構造図	1:20
21	土工及び土留工標準図	1:20

位置図 $S=1/5,000$

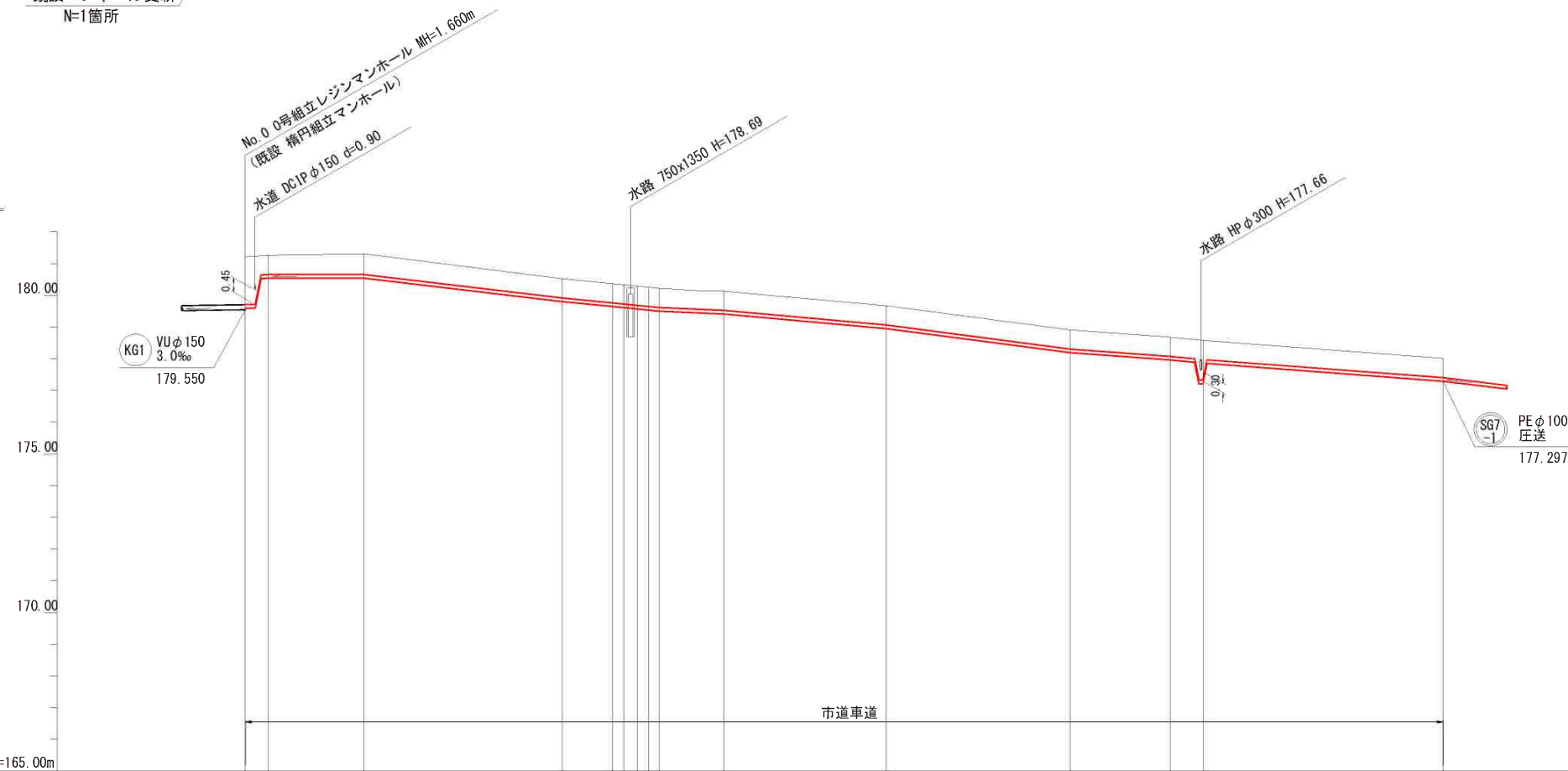


令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	位置図	図面番号
縮尺	1/5,000	1 21
加東市		

平面図
S=1/500

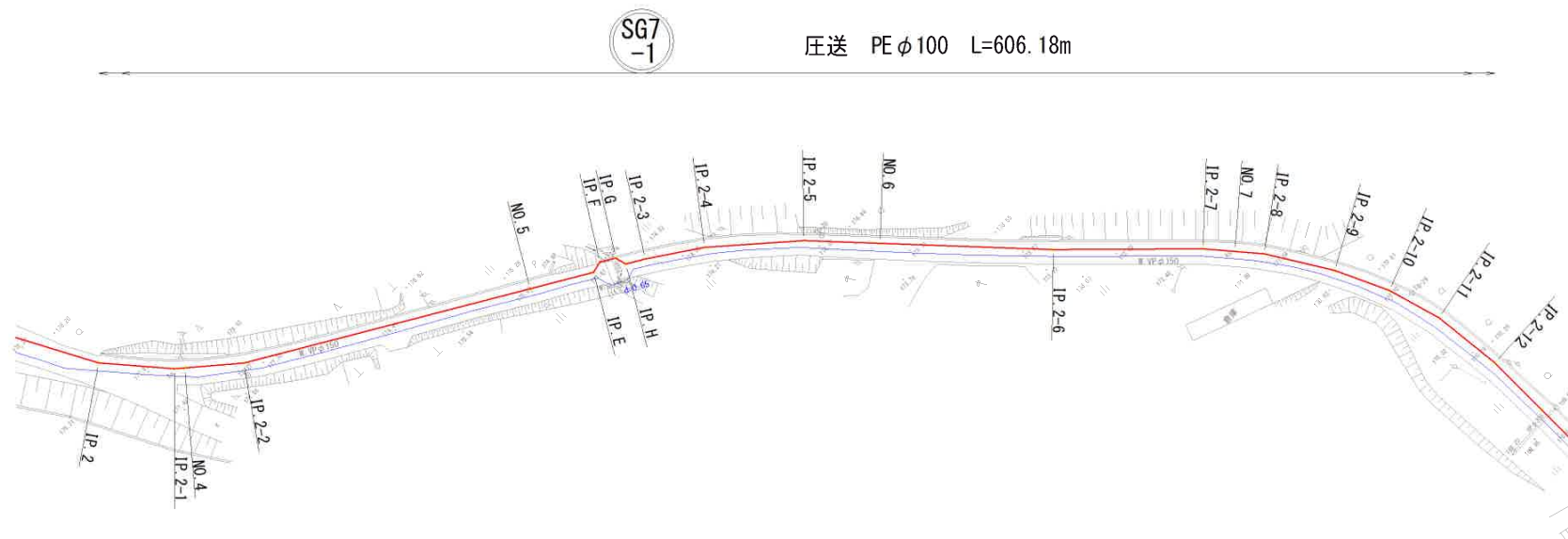


縦断図

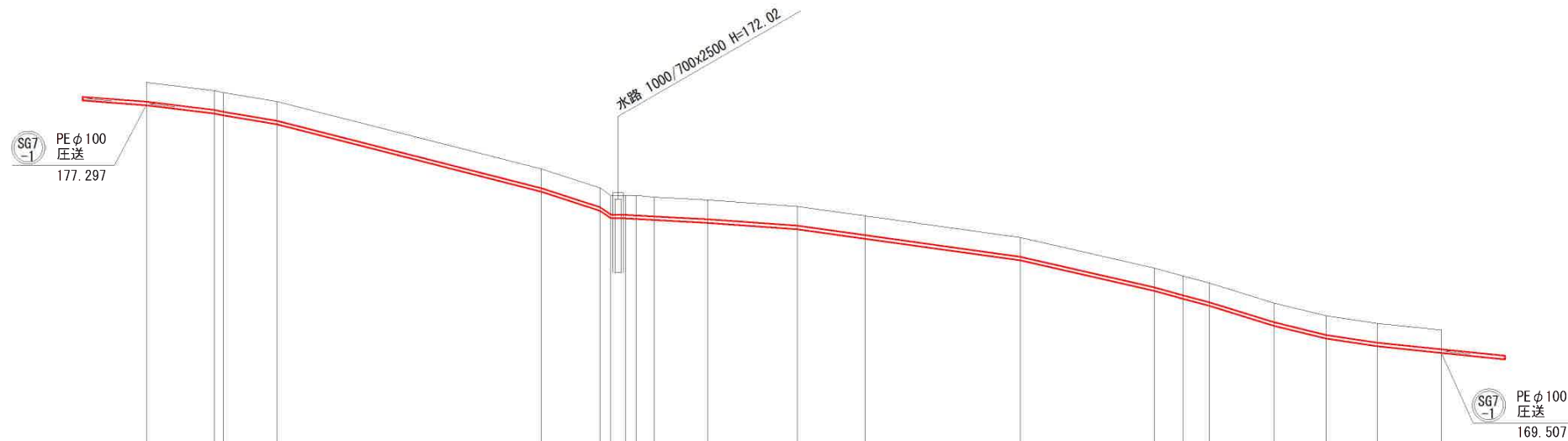
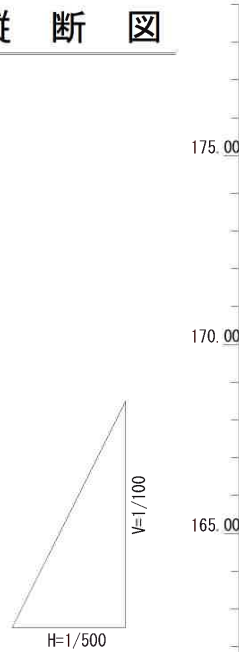


人 孔 間 距 離 (m)	3.65	15.00	39.23	1.83, 79 2.08, 63	10.20	54.70	15.71	43.07		
路 線										
管 径 (mm)	PE φ 100									
勾 配 (‰)	圧送									
距 離 (m)	606.18 (内188.89)									
地 盤 高	181.21	181.26	181.31	180.52	180.31	179.67	178.91	178.68	178.01	
土 被 り	1.50	0.60	0.65	0.60	0.60	0.60	0.60	1.21	0.60	
管 底 高	179.600	180.547	180.547	179.807	179.597	178.957	178.197	177.967	177.297	
追 加 距 離	0.00	3.65	18.65	50.00	57.88	100.00	130.11	145.82	188.89	
測 点	No. 0	IP. 1	IP. 1 +15.00	No. 1	IP. A 59.71 IP. B 61.79 IP. C 63.58 IP. D 65.21 IP. 1-1	IP. 1-2	No. 2	IP. 1-3	IP. 1-4 No. 3	

平面図
S=1/500

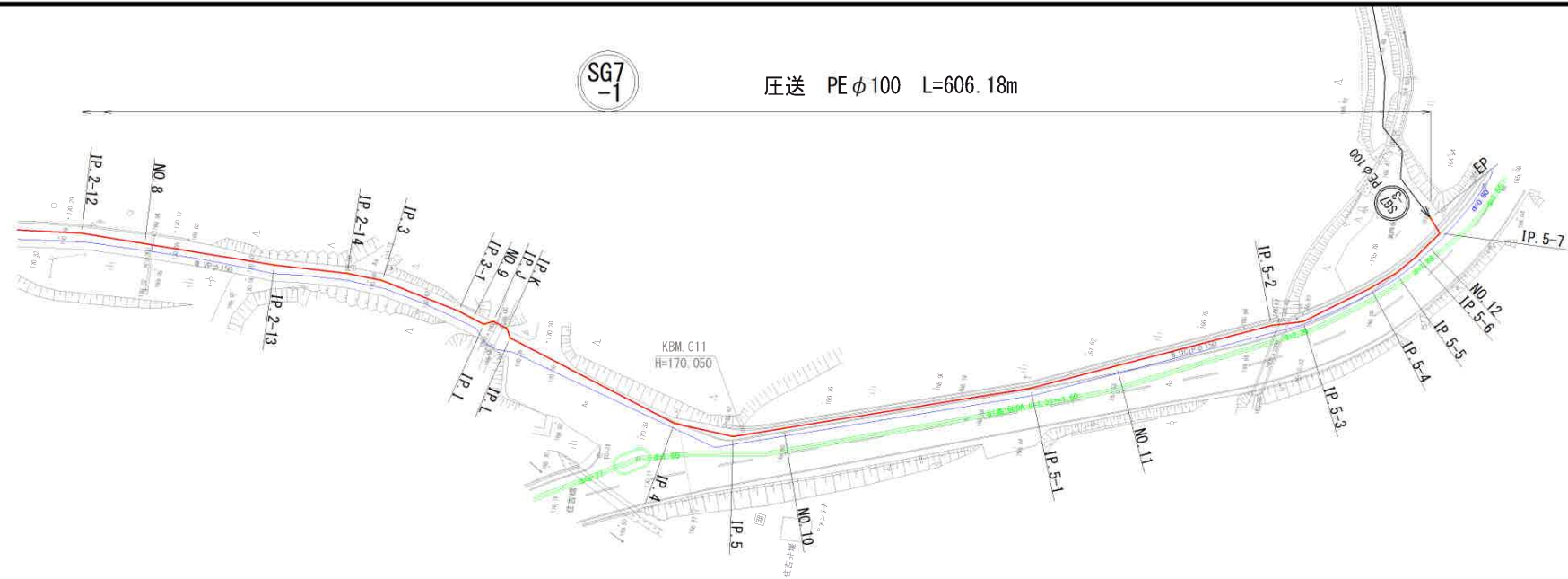


縦断図

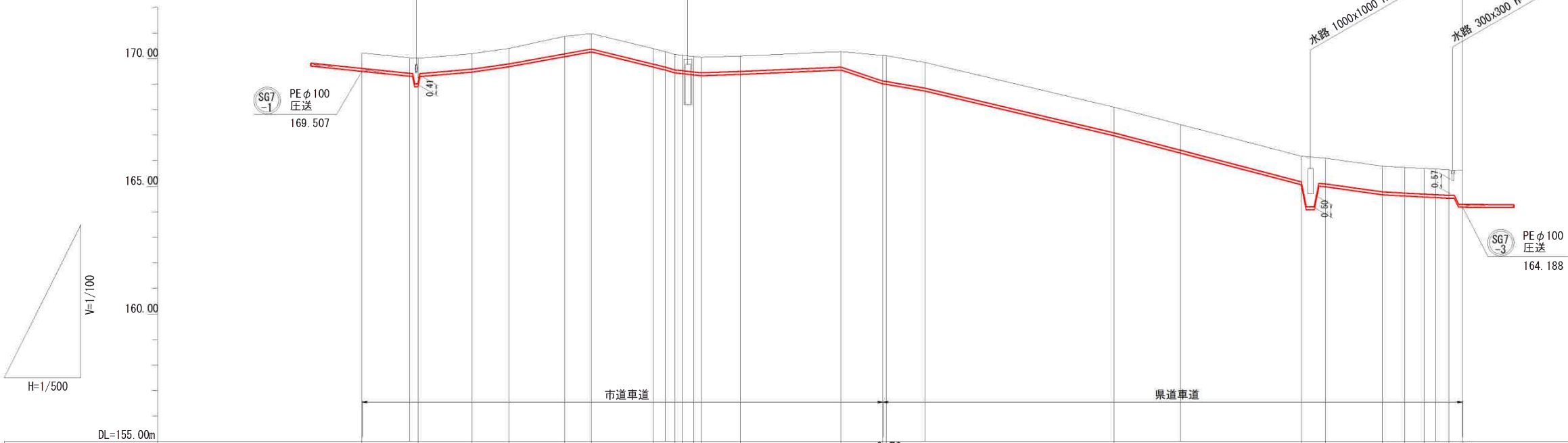


DL=160.00m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平面図
S=1/500

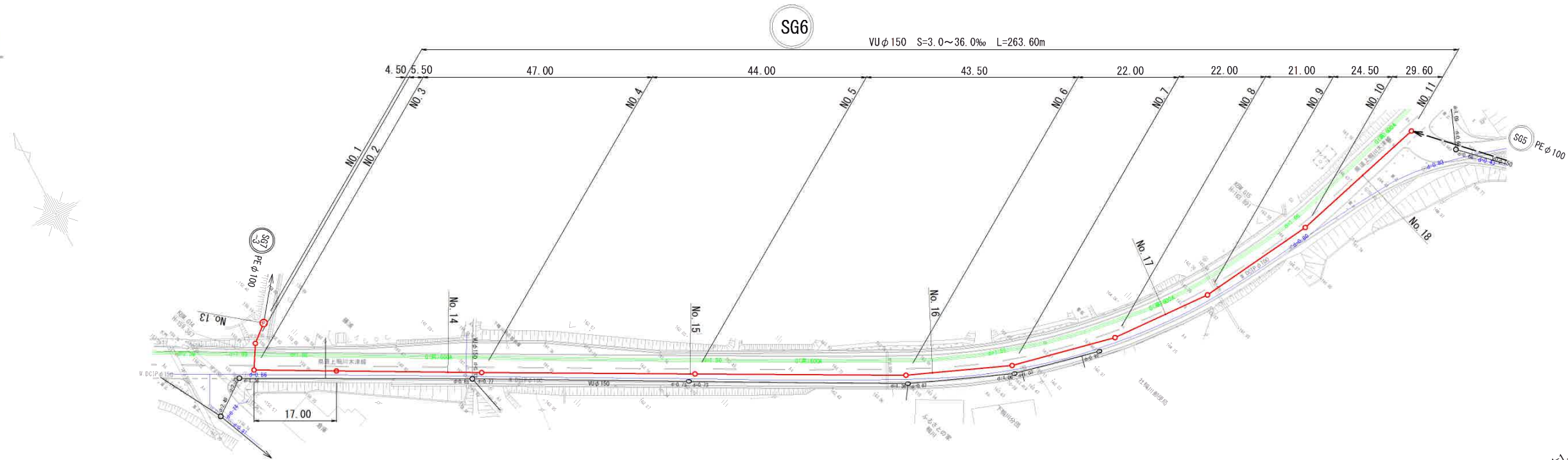


縦断図

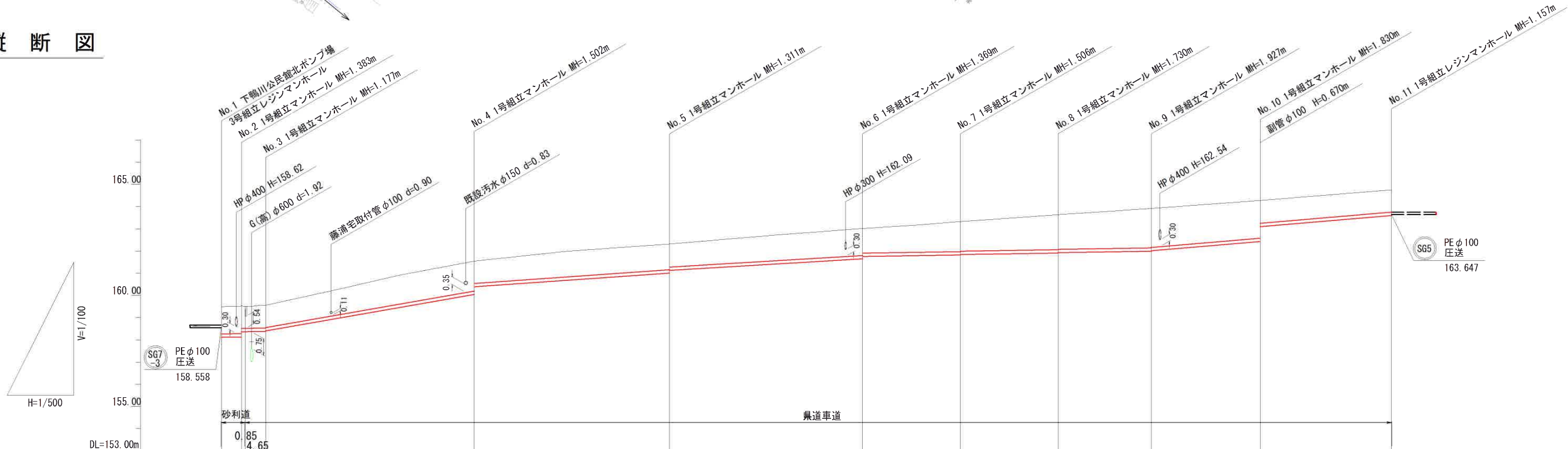


人 孔 間 距 離 (m)	11.00	10.50	7.31	10.79	5.30	12.09	4.22	1.45	4.48	7.60	18.93	8.20	0.70	44.46	36.71	4.75	11.10	4.35	3.90	4.84	2.62
路 線	SG7-1																				
管 径 (mm)	PE φ 100																				
勾 配 (%)	圧送																				
距 離 (m)	606.18 (内214.55)																				
地 盤 高	170.22	170.03	170.01	170.22	170.40	170.87	170.98	170.39	170.27	170.12	170.11	169.85	168.10	167.42	166.18	166.10	165.79	165.74	165.70	165.68	165.65
土 被 り	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.68	0.60	0.60	0.60	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.34
管 底 高	169.507	169.317	169.297	169.507	169.687	170.076	170.267	169.677	169.157	169.010	168.997	168.737	166.987	166.307	165.067	164.987	164.677	164.627	164.587	164.567	164.537
追 加 距 離	391.63	400.00	402.63	413.13	420.44	431.23	436.53	448.62	450.00	452.28	454.56	456.84	459.12	537.91	550.00	574.62	590.47	598.72	600.00	603.56	606.18
測 点	IP 2-12	No. 8	IP 2-12	IP 2-12	IP 2-13	IP 2-14	IP 3	IP 3-1	No. 9	IP 4	IP 5	No. 10	IP 5-1	No. 11	IP 5-2	IP 5-3	IP 5-4	IP 5-5	IP 5-6	No. 12	EP

平面図
S=1/500



縦断図

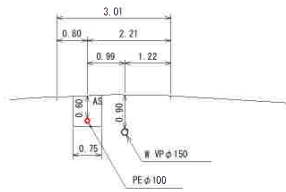


人 孔 間 距 離 (m)	4.50	5.50	47.00	44.00	43.50	22.00	22.00	21.00	24.50	29.60
路 線	SG6									
管 径 (mm)	VUφ150									
勾 配 (‰)	3.0		36.0	14.0	12.0		3.0		17.0	
距 離 (m)	263.60									
地 盤 高	159.49	159.52	159.53	159.56	161.55	162.32	163.02	163.33	163.64	163.92
土 被 り	1.21	1.23	1.00	1.02	1.34	1.15	1.21	1.35	1.57	1.77
管 底 高	158.123	158.137	158.366	158.369	160.048	161.009	161.651	161.824	161.910	161.993
追 加 距 離	0.00	4.50	5.50	10.00	57.00	101.00	144.50	166.50	188.50	209.50
測 点	No. 1 (BP)	No. 2	No. 2+0.85	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9

横断面図(1) S=1/100

NO. 2

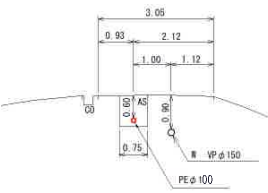
GH=179.67
FH=178.957



DL=175.00

NO. 5

GH=175.29
FH=174.577



DL=170.00

NO. 8

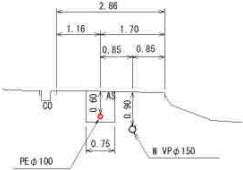
GH=170.03
FH=169.317



DL=165.00

NO. 1

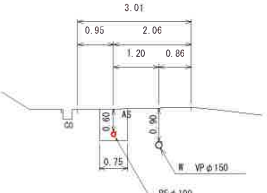
GH=180.52
FH=179.807



DL=175.00

NO. 4

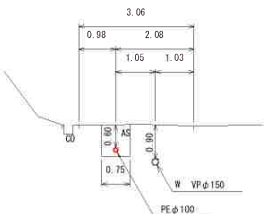
GH=177.69
FH=176.977



DL=175.00

NO. 7

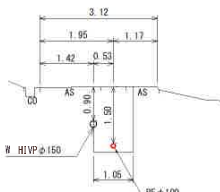
GH=171.92
FH=171.207



DL=167.00

NO. 0

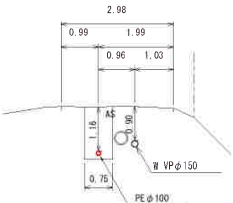
GH=181.21
FH=180.497



DL=175.00

NO. 3

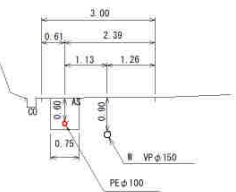
GH=178.58
FH=177.257



DL=175.00

NO. 6

GH=173.81
FH=173.097



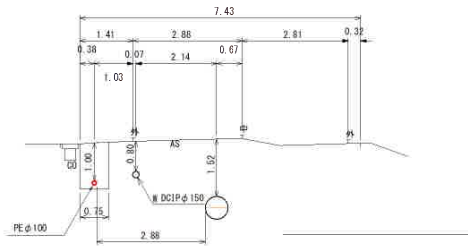
DL=170.00

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	横断面図(1)	図面番号
縮尺	1/100	6 21
加東市		

横断面図(2) S=1/100

NO. 11

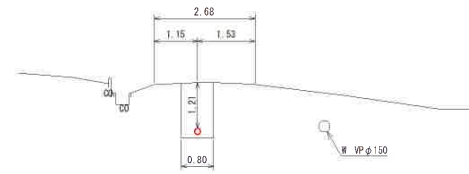
GH=167.42
FH=166.307



DL=165.00

NO. 13

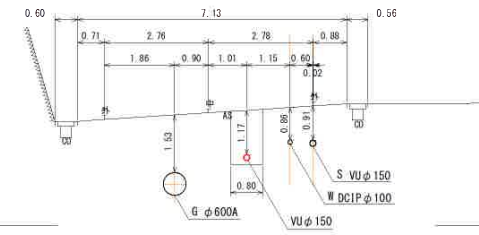
GH=159.49
FH=



DL=155.00

NO. 16

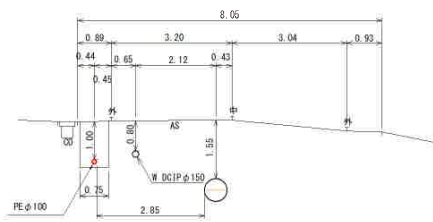
GH=163.04
FH=



DL=160.00

NO. 10

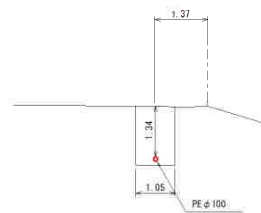
GH=169.85
FH=168.737



DL=165.00

EP

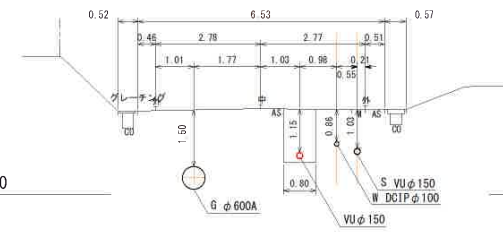
GH=165.64
FH=164.188



DL=160.00

NO. 15

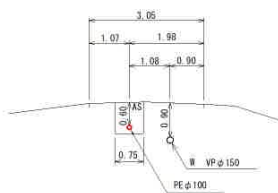
GH=162.27
FH=



DL=160.00

NO. 9

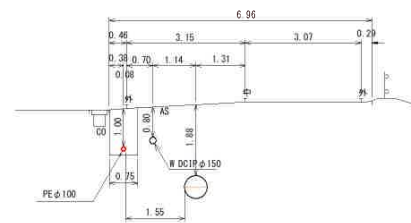
GH=170.27
FH=169.557



DL=165.00

NO. 12

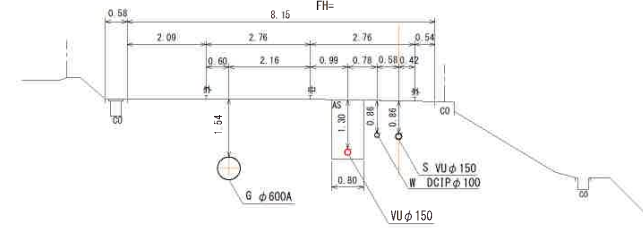
GH=165.68
FH=164.567



DL=160.00

NO. 14

GH=161.26
FH=



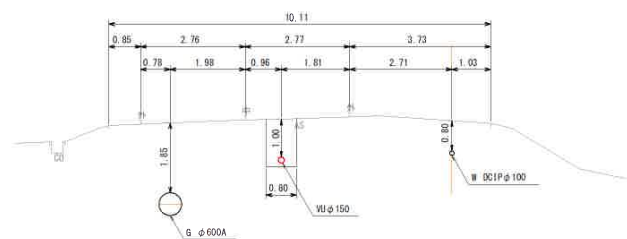
DL=155.00

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	横断面図(2)	図面番号
縮尺	1/100	7 21
加 東 市		

横断面図(3) S=1/100

NO. 18

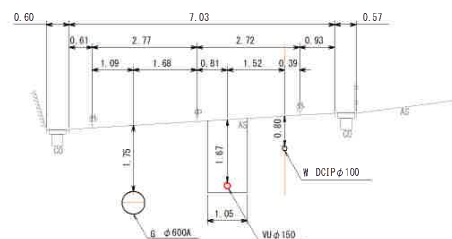
GH=164.49
FH=



DL=160.00

NO. 17

GH=163.78
FH=

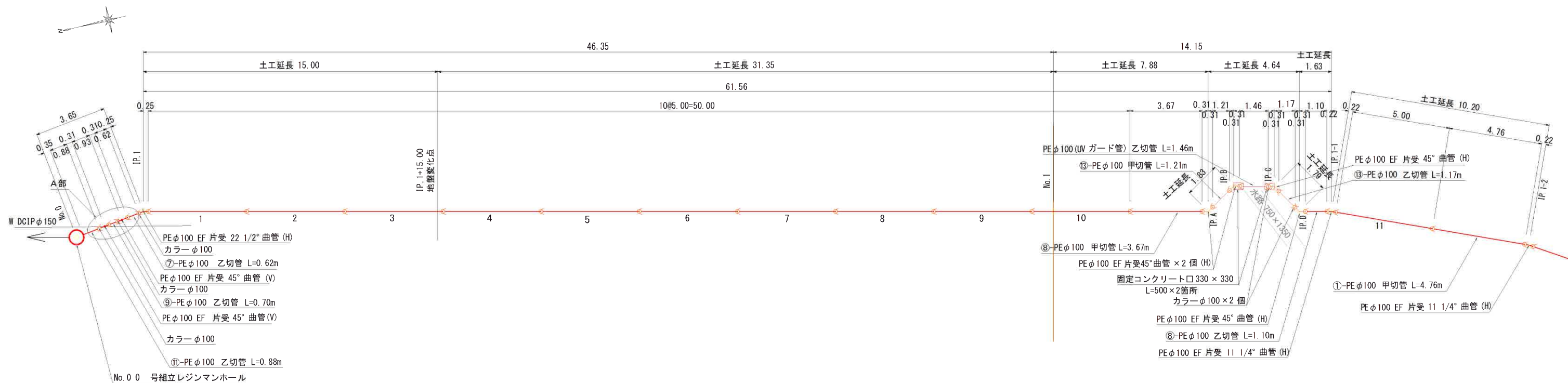
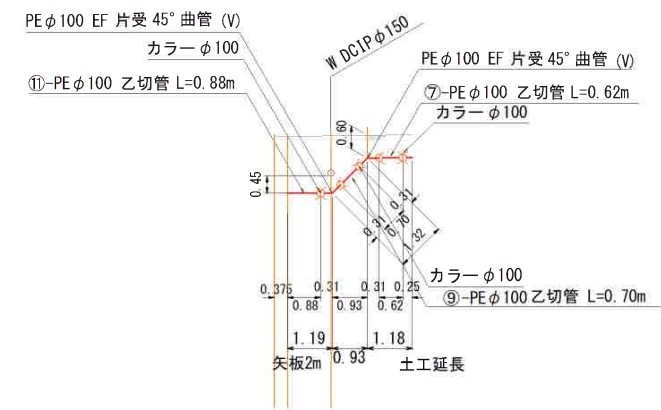


DL=160.00

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	横断面図(3)	図面番号
縮尺	1/100	8 21
加東市		

圧送管配管図(1) S=1/100

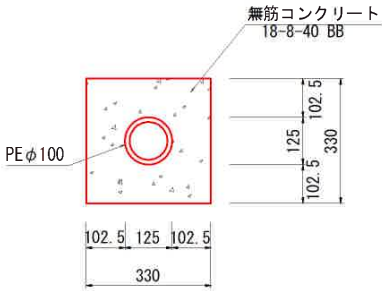
A部断面図



名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 11本
甲切	L=4.76m 1本
	L=3.67m 1本
	L=1.21m 1本
乙切	L=0.62m 1本
	L=0.88m 1本
	L=0.70m 1本
	L=1.17m 1本
	L=1.10m 1本
UVガード直管	L=1.46m 1本

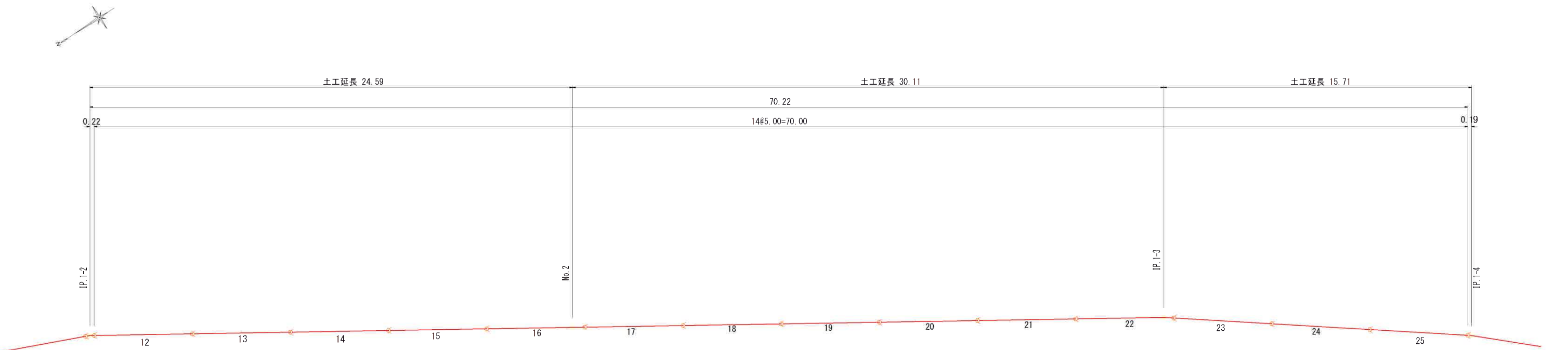
名称	本数
45° 曲管	6個
22 1/2° 曲管	1個
11 1/4° 曲管	2個
カラー	5個

固定コンクリート詳細図 S=1:20



令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事(1)		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	圧送管配管図(1)	図面番号
縮尺	1/100	9
加東市		

圧送管配管図(2) S=1/100

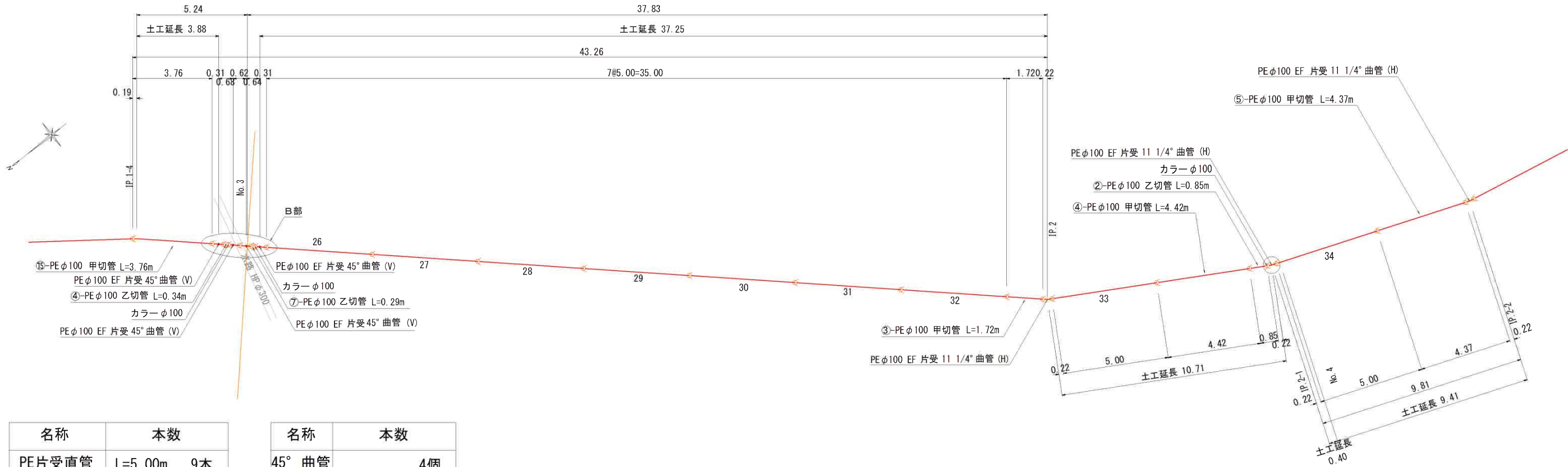
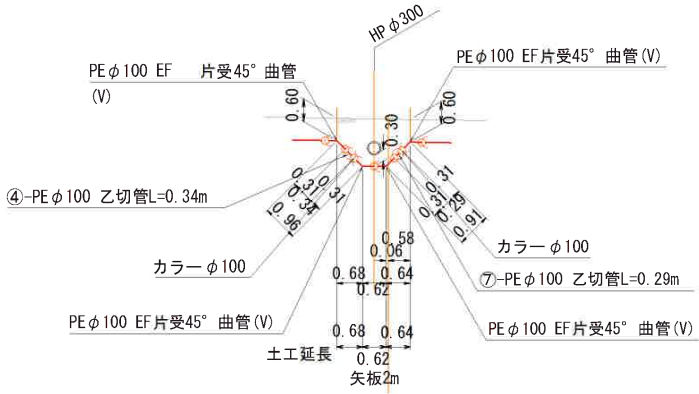


名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 14本

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	圧送管配管図(2)	図面番号
縮尺	1/100	10 / 21
加東市		

圧送管配管図(3) S=1/100

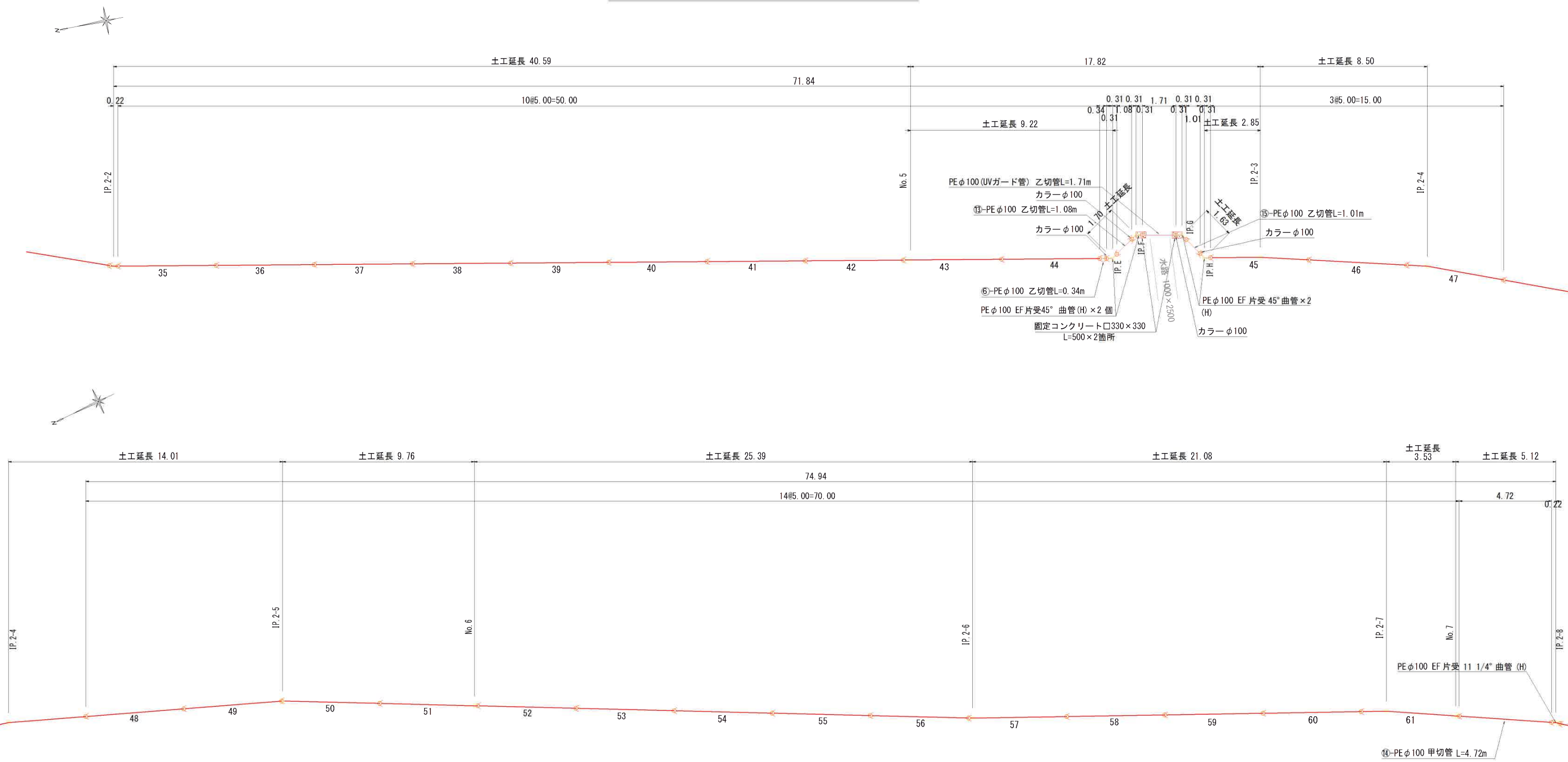
B部断面図



名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 9本
甲切	L=3.76m 1本
	L=1.72m 1本
	L=4.42m 1本
	L=4.37m 1本
乙切	L=0.34m 1本
	L=0.29m 1本
	L=0.85m 1本

名称	本数
45° 曲管	4個
11 1/4° 曲管	3個
カラー	3個

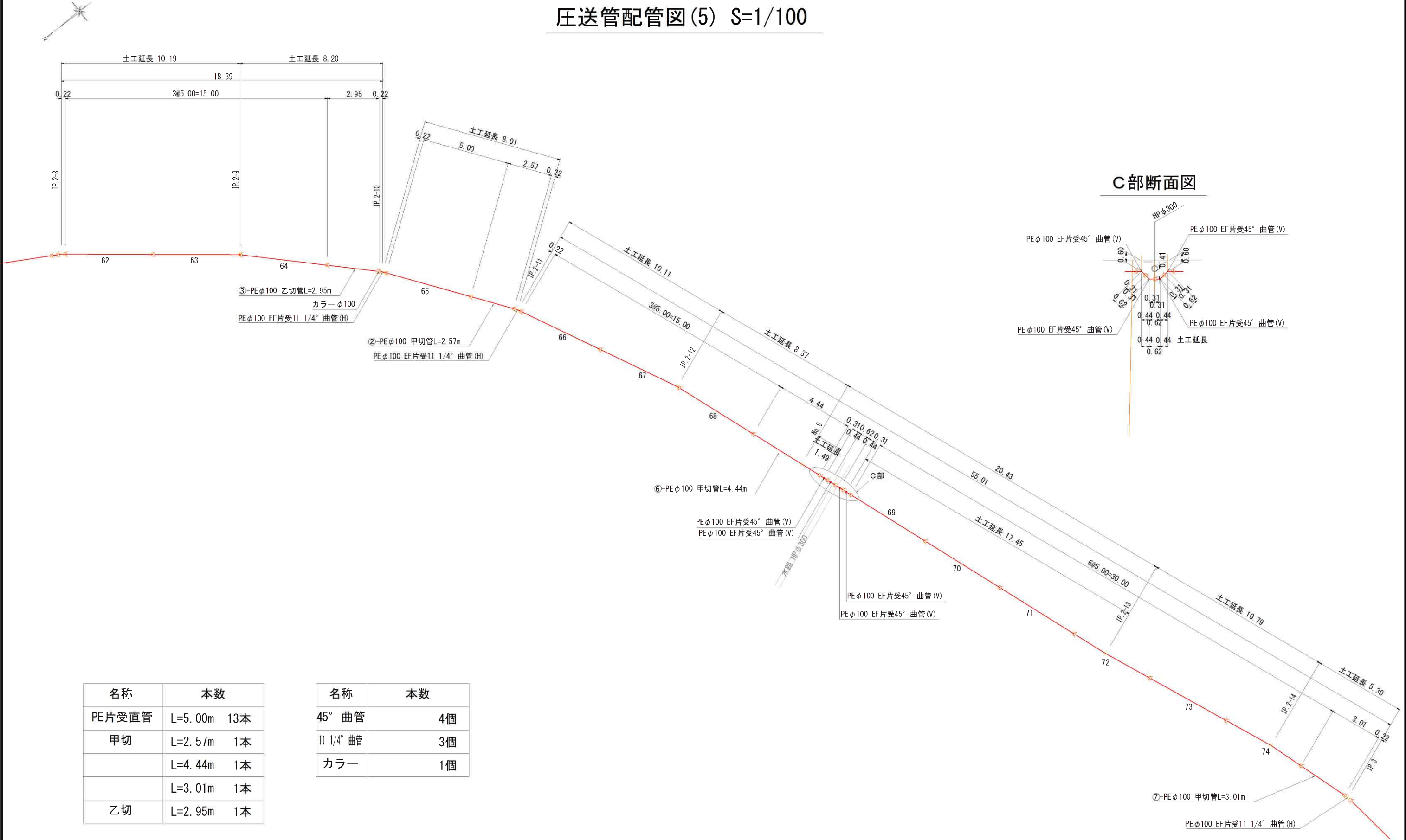
圧送管配管図(4) S=1/100



名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 27本
甲切	L=4.72m 1本
乙切	L=0.34m 1本
	L=1.08m 1本
	L=1.01m 1本
UVガード直管	L=1.71m 1本

名称	本数
45° 曲管	4個
11 1/4° 曲管	1個
カラー	4個

圧送管配管図(5) S=1/100



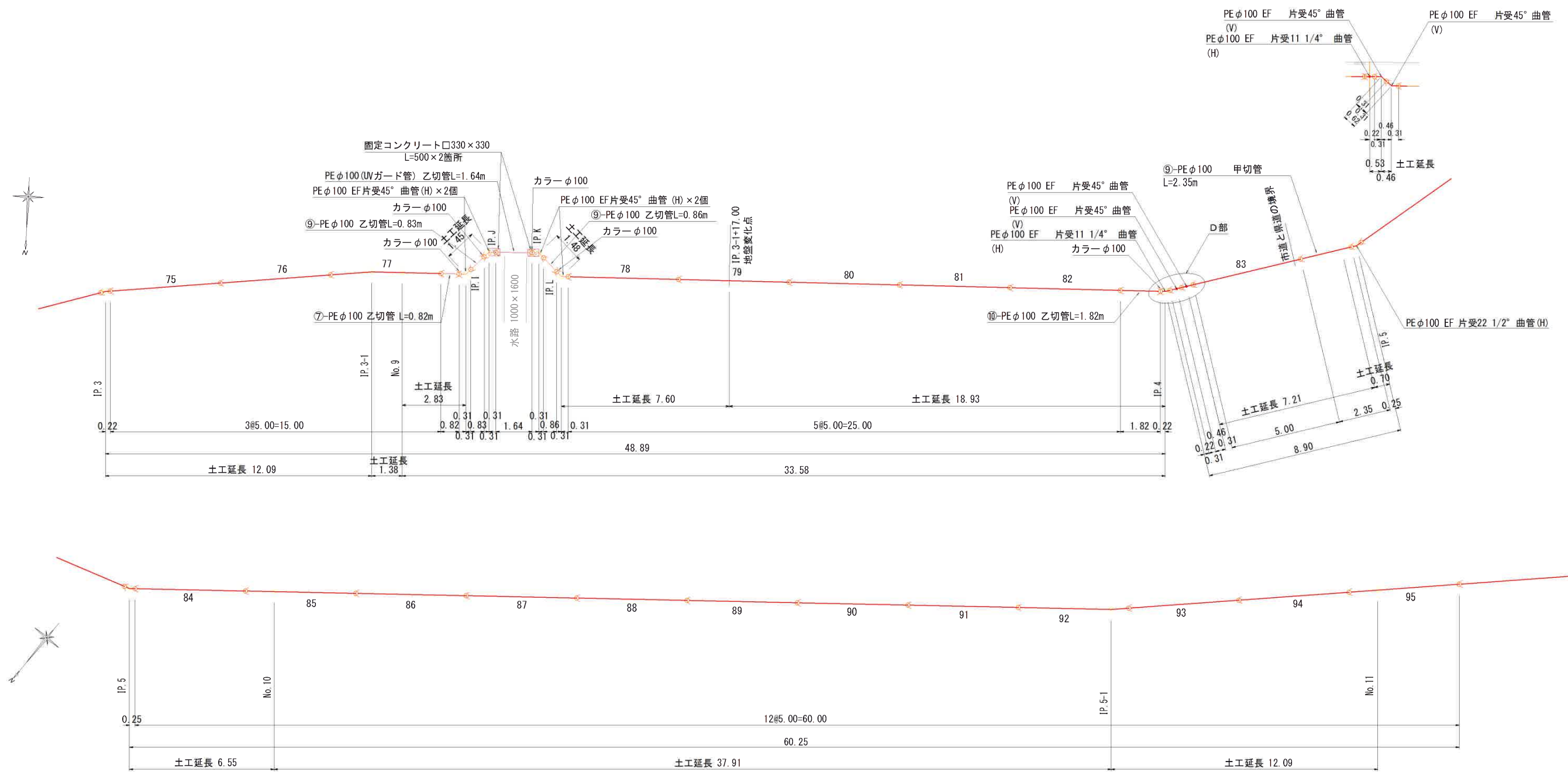
名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 13本
甲切	L=2.57m 1本
	L=4.44m 1本
	L=3.01m 1本
乙切	L=2.95m 1本

名称	本数
45° 曲管	4個
11 1/4° 曲管	3個
カラー	1個

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事(1)		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	圧送管配管図(5)	図面番号
縮尺	1/100	13 21
加東市		

圧送管配管図(6) S=1/100

D部断面図



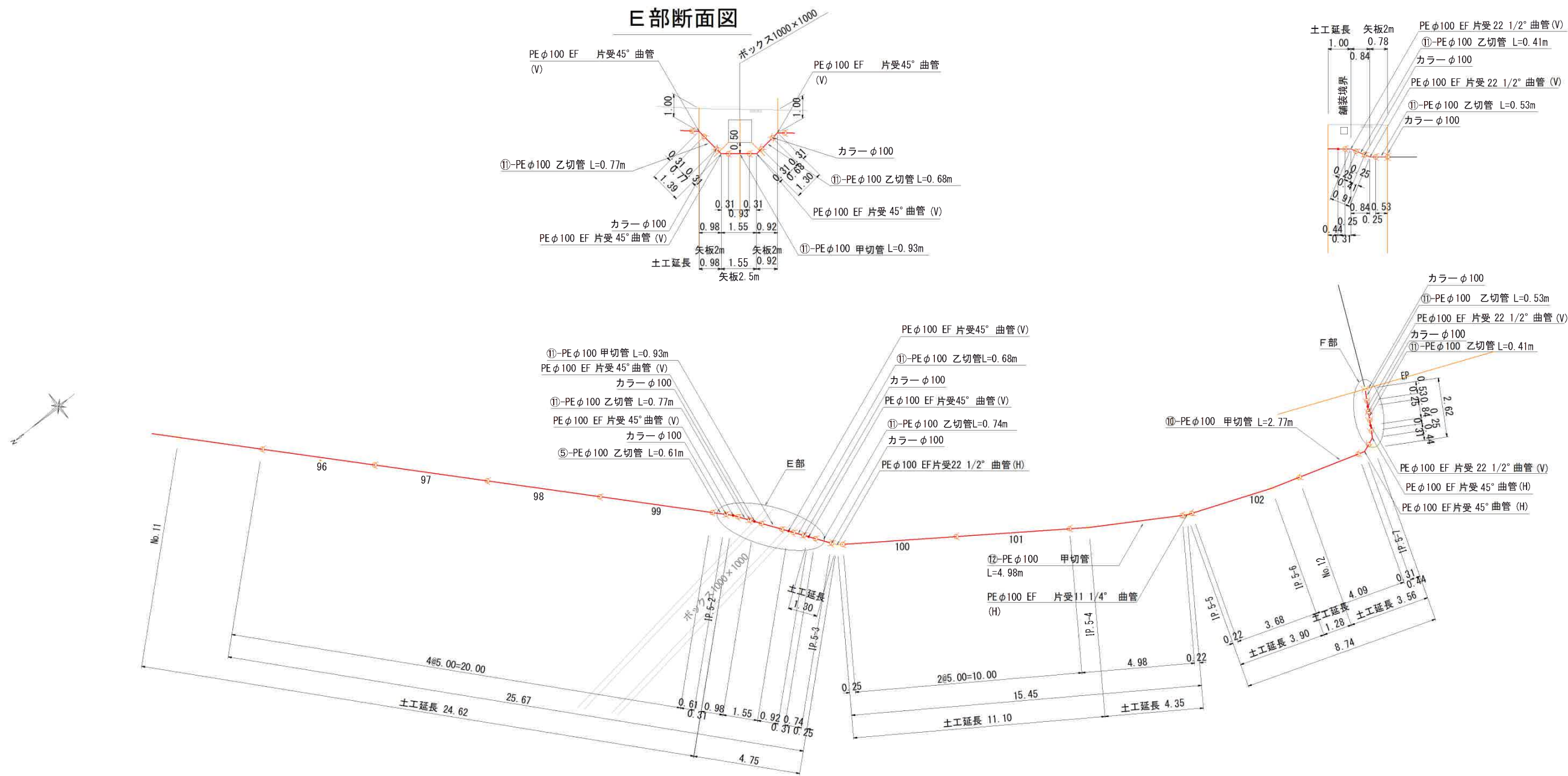
名称	本数
PE片受直管	L=5.00m 21本
甲切	L=2.35m 1本
乙切	L=0.82m 1本
	L=0.83m 1本
	L=0.86m 1本
	L=1.82m 1本
UVガード直管	L=1.64m 1本

名称	本数
45° 曲管	6個
22 1/2° 曲管	1個
11 1/4° 曲管	1個
カラー	5個

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事(1)		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	圧送管配管図(6)	図面番号
縮尺	1/100	14 21
加東市		

圧送管配管図(7) S=1/100

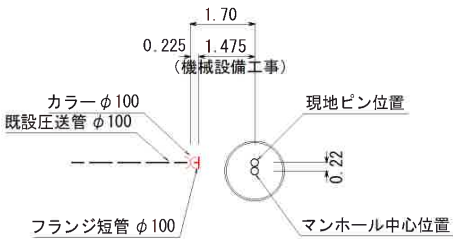
F 部断面図



名称	本数	
PE片受直管	L=5.00m	7本
甲切	L=0.93m	1本
	L=4.98m	1本
	L=2.77m	1本
乙切	L=0.61m	1本
	L=0.77m	1本
	L=0.68m	1本
	L=0.74m	1本
	L=0.41m	1本
	L=0.53m	1本

名称	本数
45° 曲管	6個
22 1/2° 曲管	3個
11 1/4° 曲管	1個
カラー	7個
フランジ短管	1個

下鴨川公民館北ポンプ場



※EPとマンホール中心は0.223mずれるため注意すること。
ポンプ配管時に既設圧送管が支障となる場合は撤去すること。
ポンプ場位置については、下鴨川公民館北ポンプ場構造図を参照のこと。

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事(1)		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	圧送管配管図(7)	図面番号
縮尺	1/100	15
加東市		

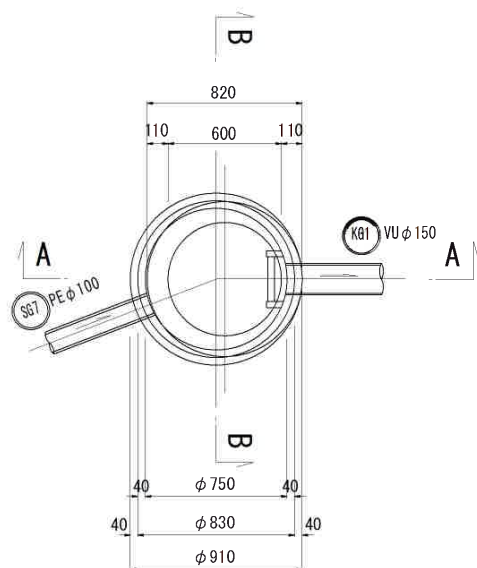
No. 0 0号組立レジンマンホール構造図

S=1/20

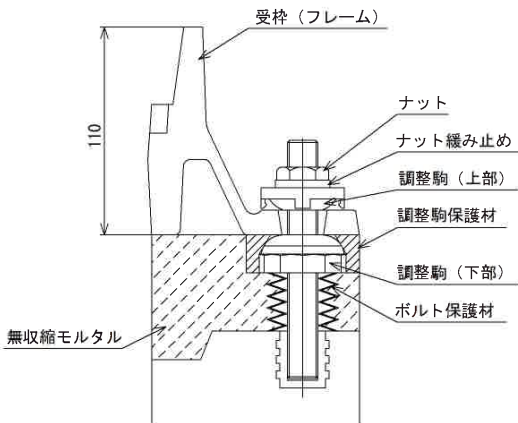
(参考図)

マンホール布設替時土留工図

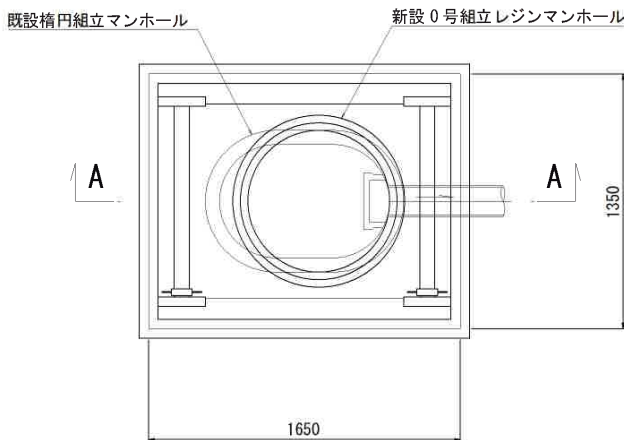
平面図



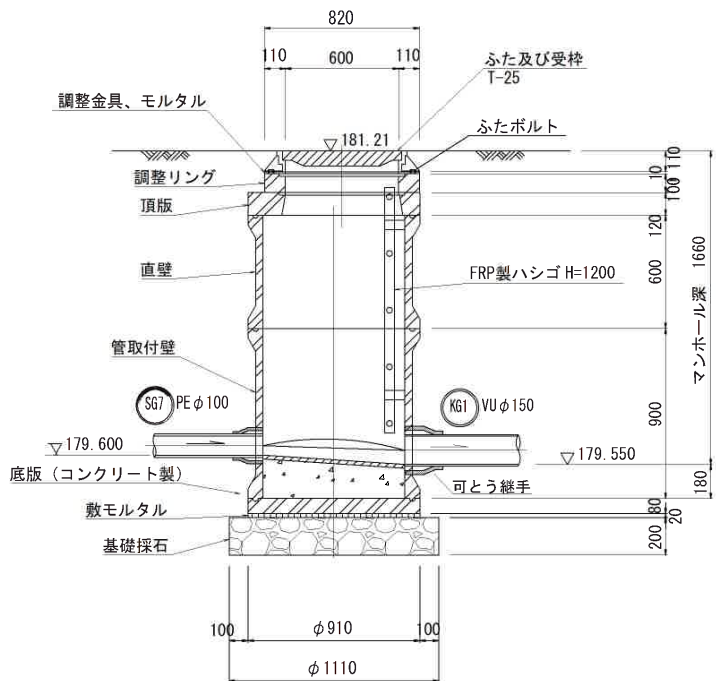
緊結部詳細図
S=1/2



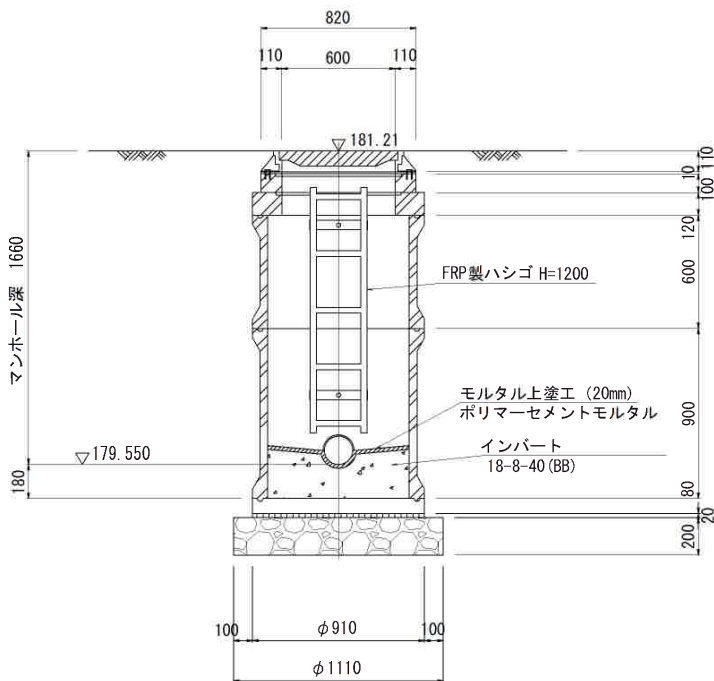
平面図



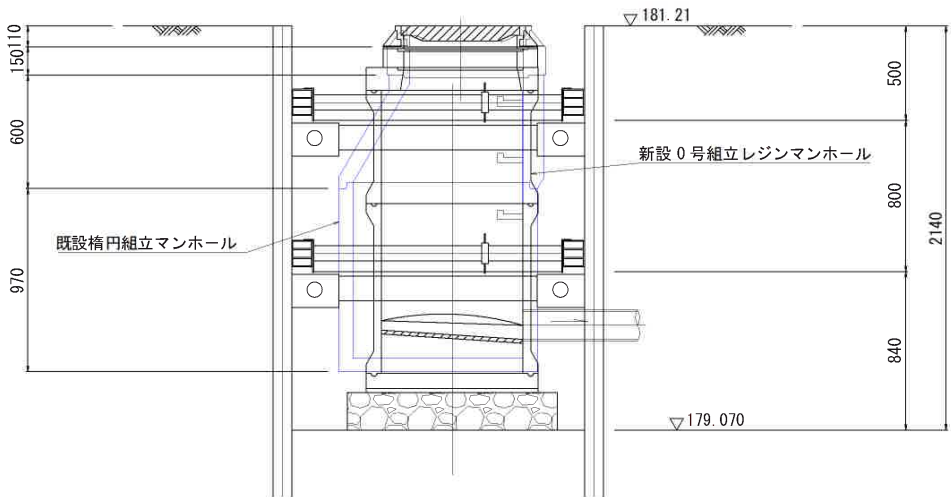
A-A断面図



B-B断面図



A-A断面図



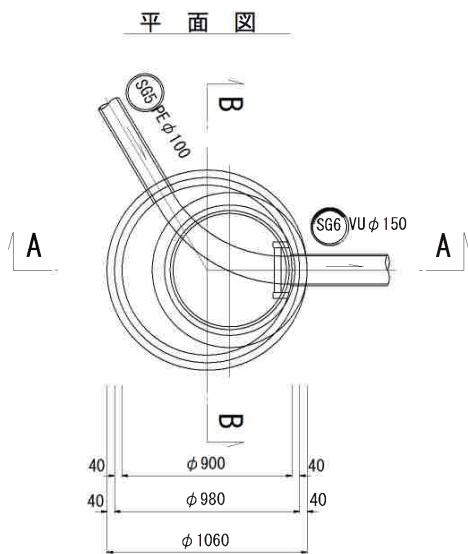
※転落防止梯子を設置すること。

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事(1)		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	No. 0 0号組立レジンマンホール構造図	図面番号
縮尺	1/20	16
加東市		21

No. 11 1号組立レジンマンホール構造図

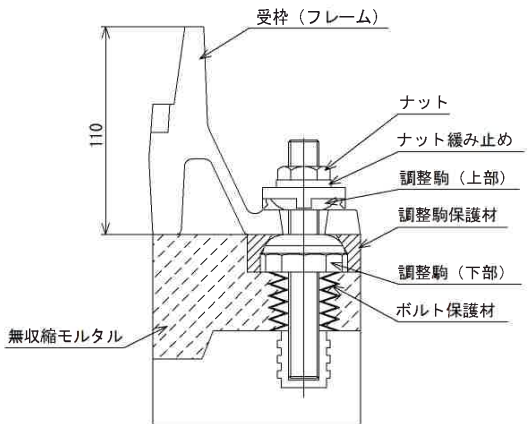
S=1/20

(参考図)

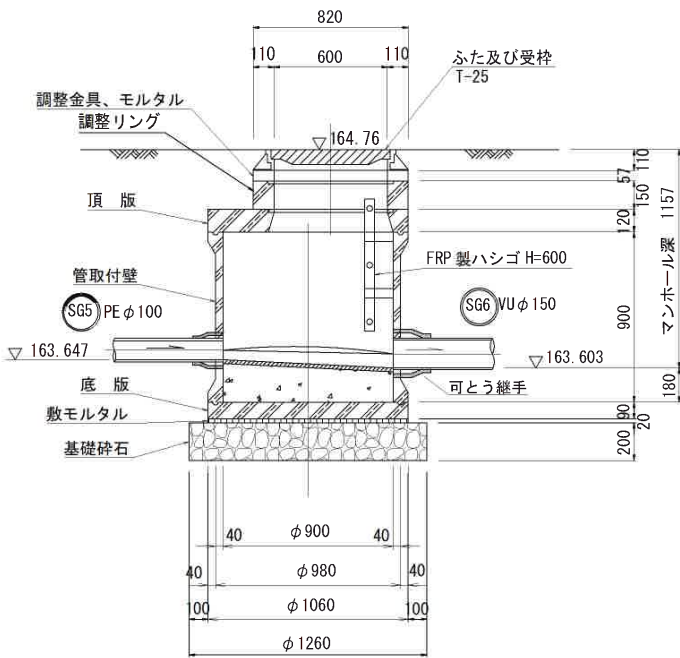


緊結部詳細図

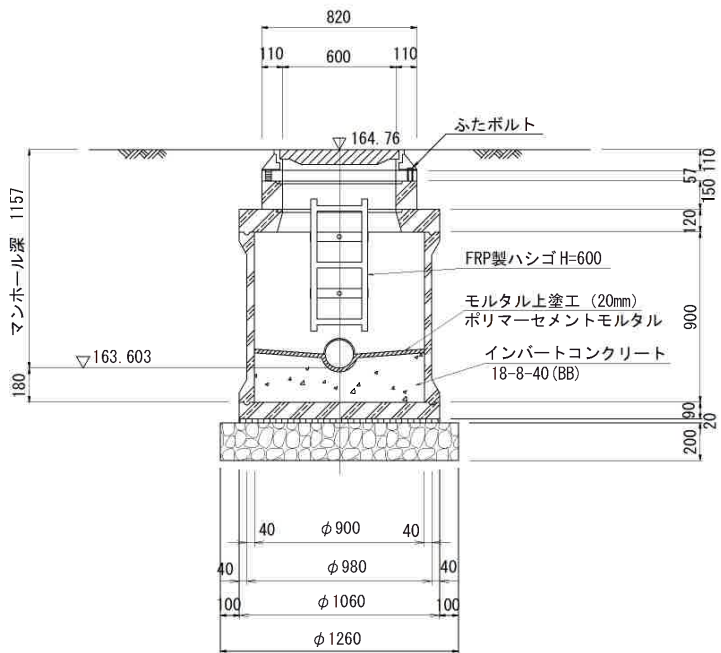
S=1/2



A-A断面図



B-B断面図

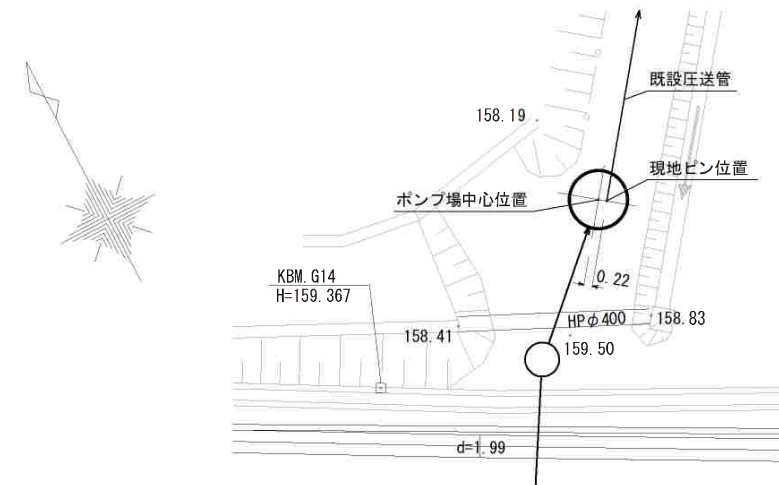


※転落防止梯子を設置すること。

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	No.11 1号組立レジン マンホール構造図	図面番号
縮尺	1/20	17 21
加東市		

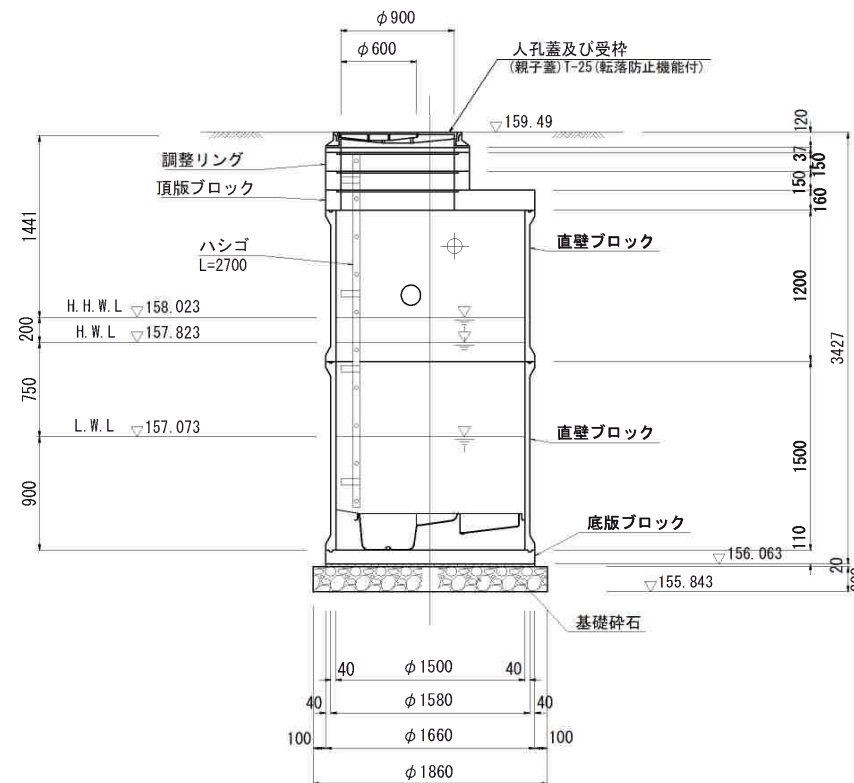
(参考図)

S=1:100



※ 現地のピンは既設圧送管のEPを示す。
EPとマンホール中心は0.223mずれるため注意すること。

B-B断面図



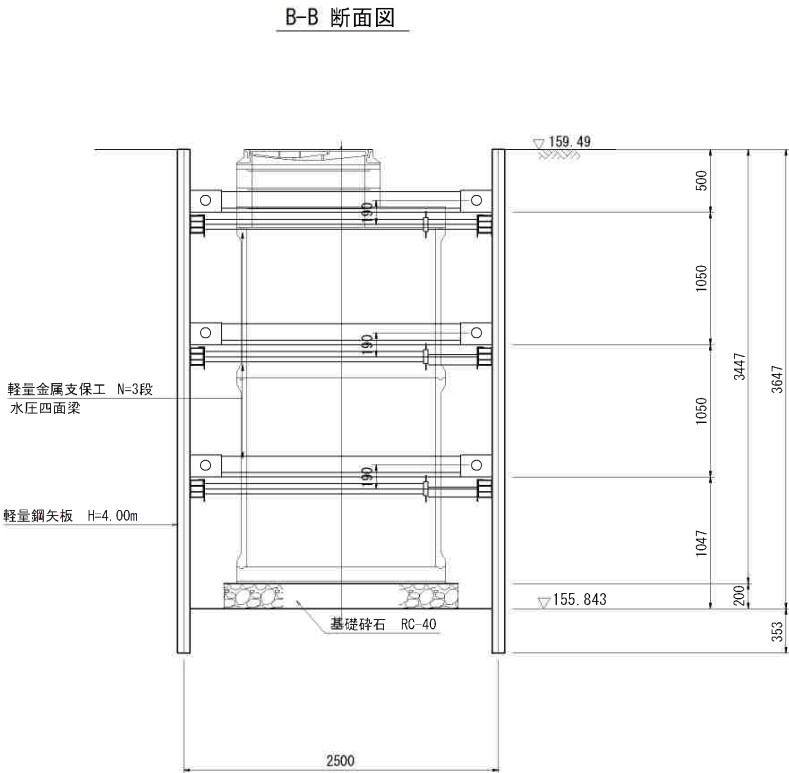
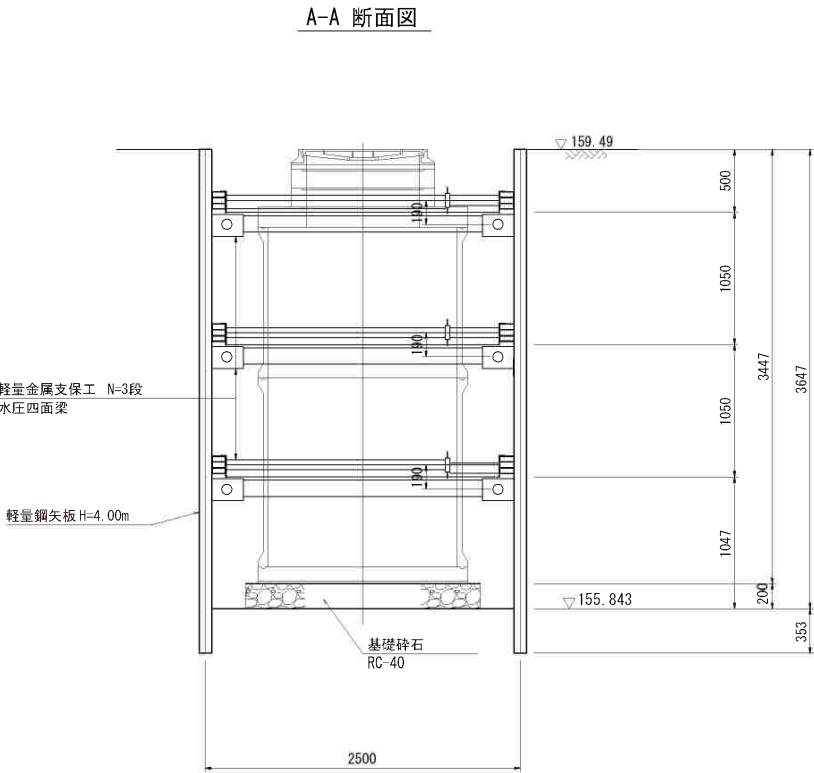
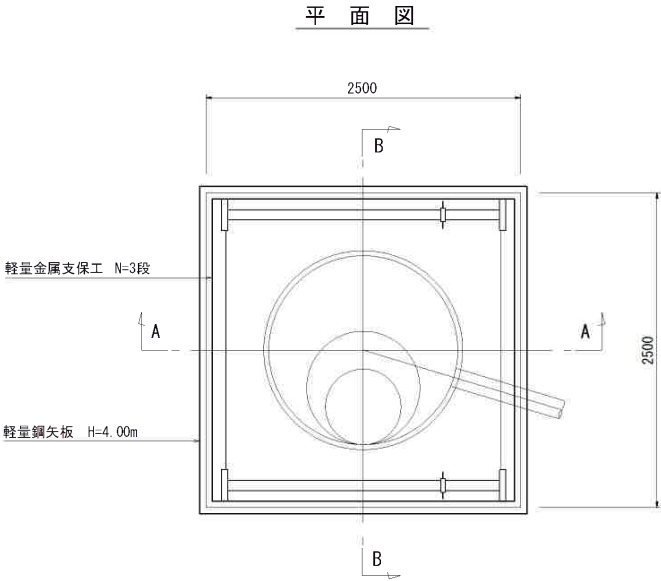
令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図 面 名	No.1マンホールポンプ場 構造図	図面番号
縮 尺	1/30	18 21
加 東 市		

No. 1 マンホールポンプ場仮設図

S=1:30

下鴨川公民館北ポンプ場

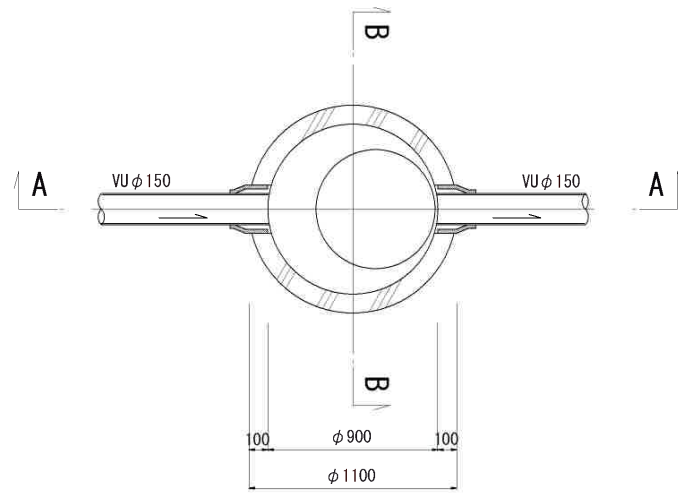
(参考図)



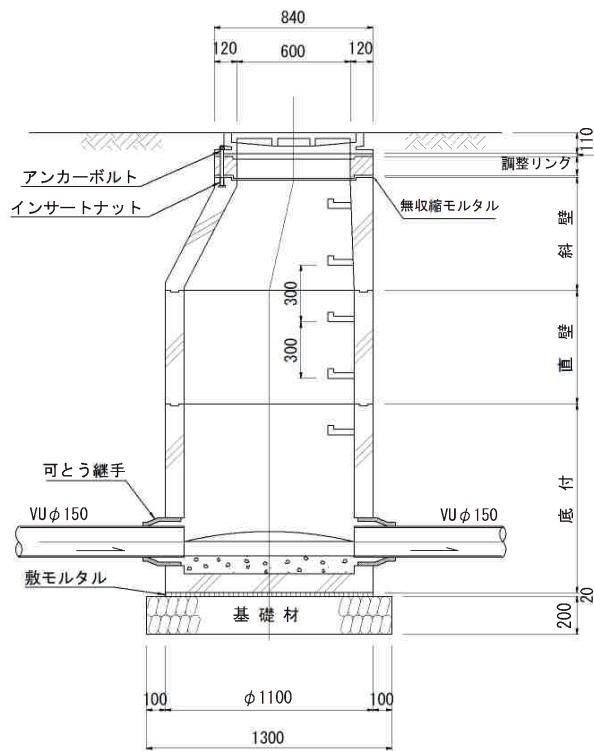
令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図面名	No.1マンホールポンプ場 仮設図	図面番号
縮尺	1/30	19 21
加東市		

1号組立マンホール標準構造図 S=1/20
(参考図)

平面図

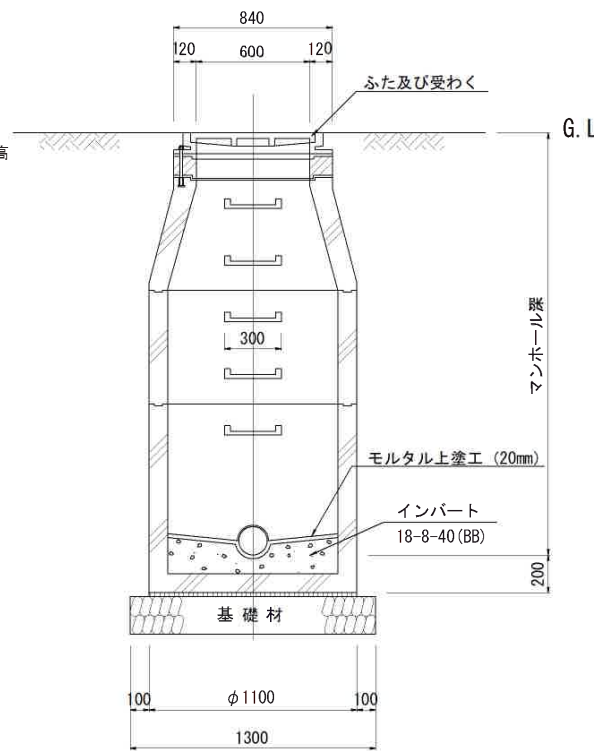


A-A断面図

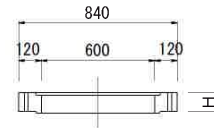


※ 転落防止梯子を設置すること。

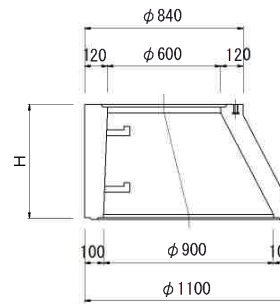
B-B断面図



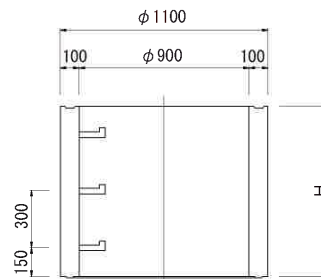
調整リング



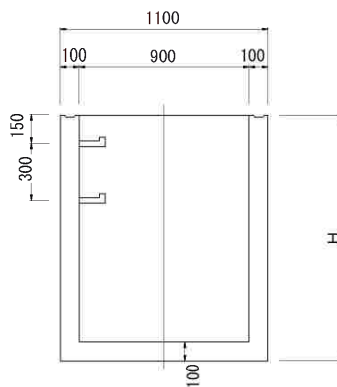
斜壁



直壁

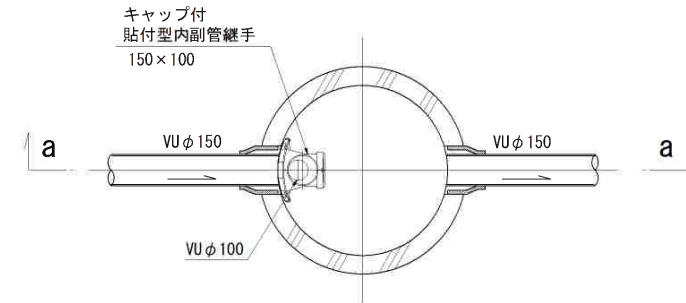


管取付壁

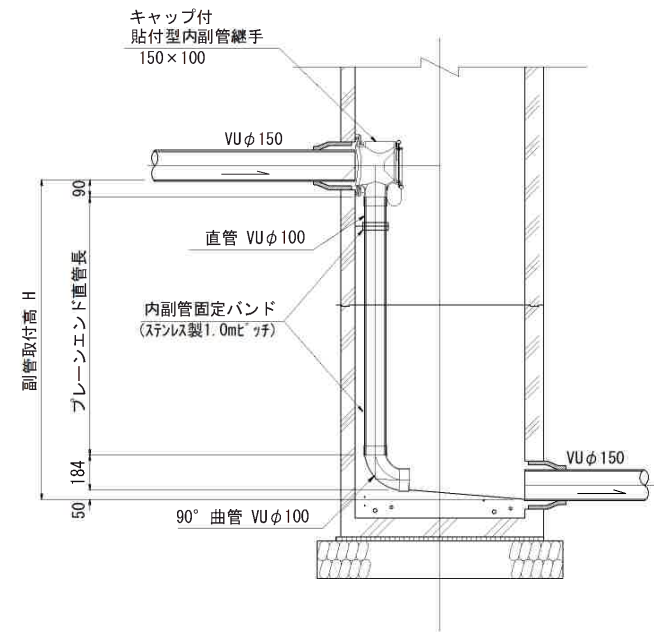


内副管工

平面図



a-a断面図



寸法表

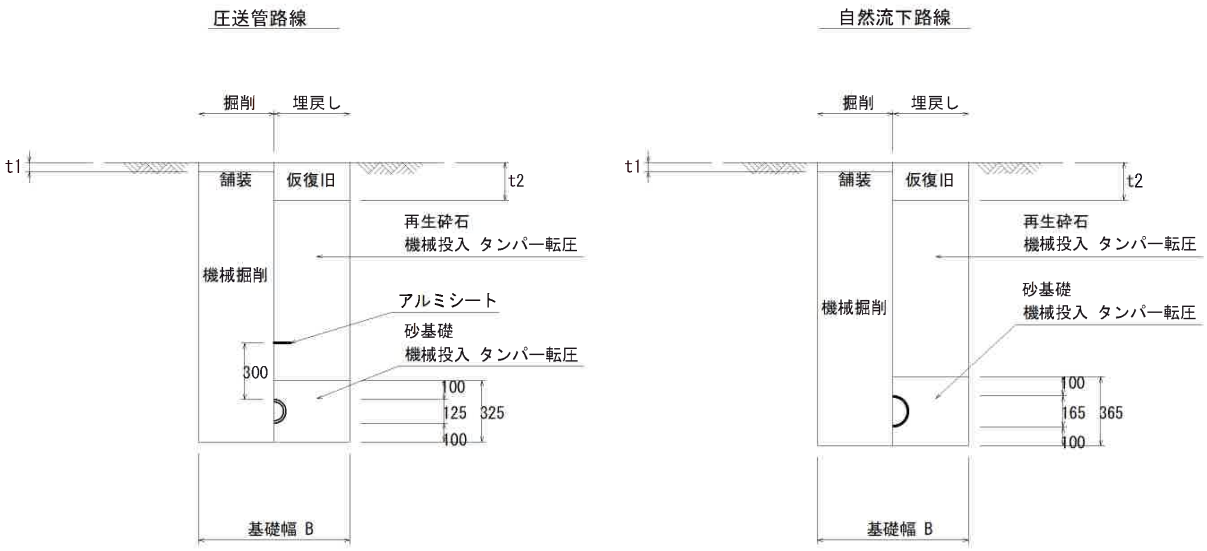
種 類	H (mm)					
調整リング	50	80	100	150		
斜 壁	300	450	600			
直 壁	300	600	900	1200	1500	1800
底 付	700	900	1000	1300	1600	1900

※鉄蓋の仕様については、加東市認定マンホール蓋（市章入り）とする。

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業		
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）		
加東市 下鴨川 地内ほか		
図 面 名	1号組立マンホール標準構造図	図面番号
縮 尺	1/20	20
加 東 市		21

土工及び土留工標準図

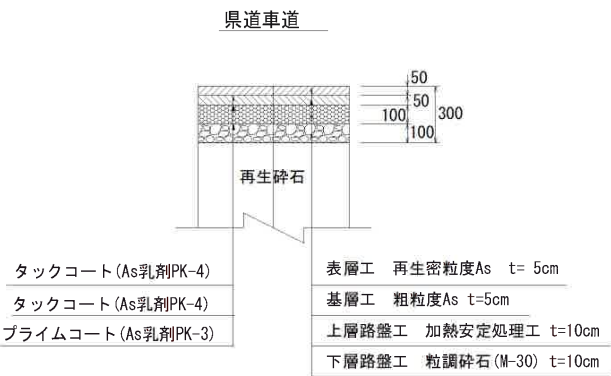
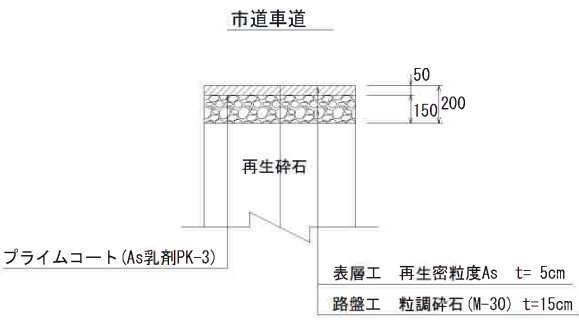
土工標準断面図 S=1:20



	舗装厚 t1	仮復旧厚 t2
市道	50	200
県道	100	300

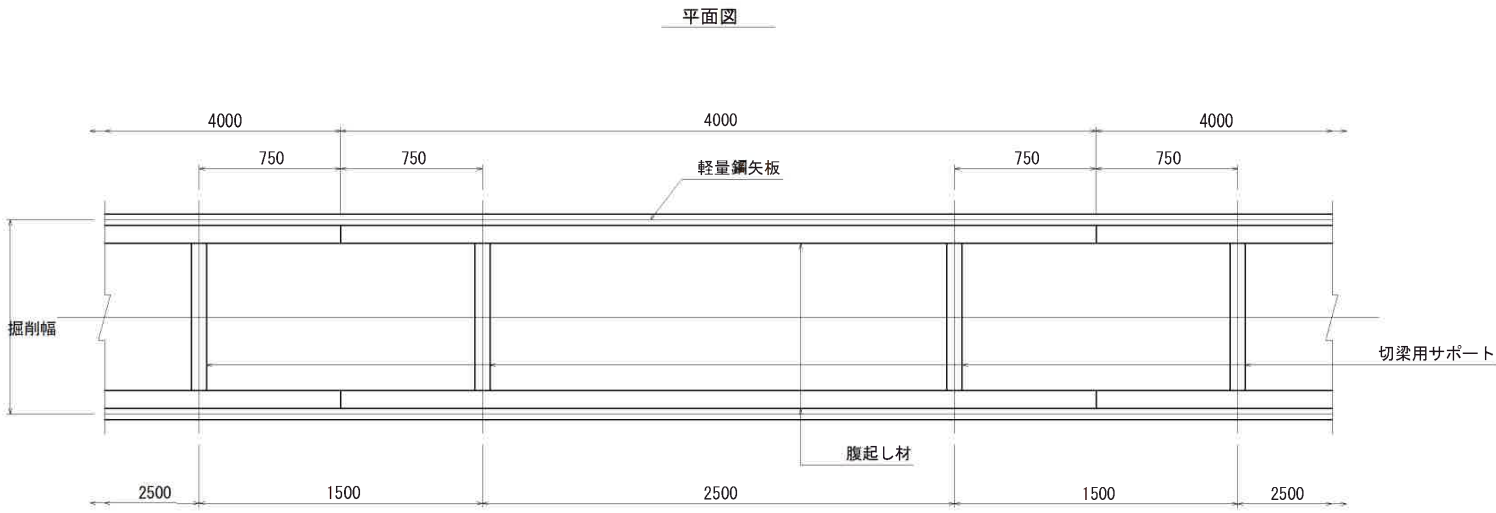
呼び径	基礎幅 B		備考
	1.5≧H 素掘	1.51<H≦3.30 軽量建込	
mm	m	m	
VU150	0.80	1.05	
PE100	0.75	1.05	

仮復旧舗装構成

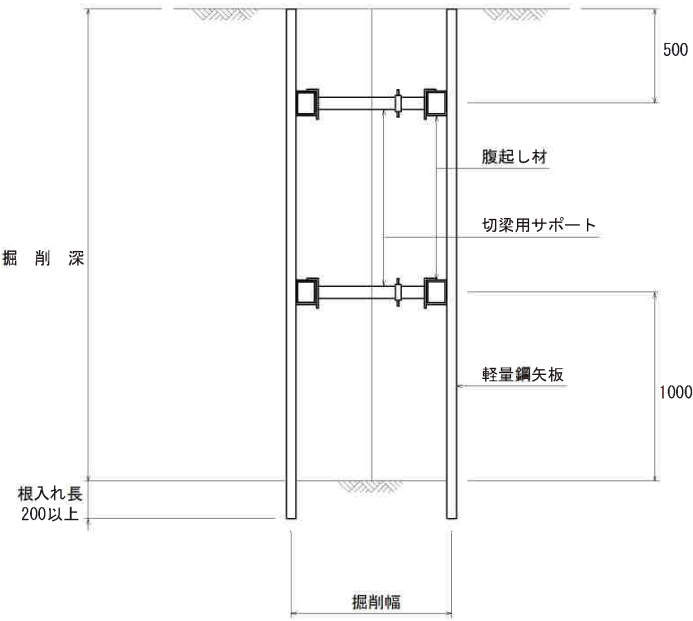


軽量鋼矢板建込工標準構造図 S=1:20

(参考図)



断面図



軽量鋼矢板 長さ		
掘削深	1.80m以下	軽量鋼矢板 L=2.00m
掘削深	2.30m以下	軽量鋼矢板 L=2.50m
掘削深	2.80m以下	軽量鋼矢板 L=3.00m
掘削深	3.30m以下	軽量鋼矢板 L=3.50m
掘削深	3.80m以下	軽量鋼矢板 L=4.00m

支保工 段数	
掘削深	2.00m以下 支保工 1段
掘削深	3.50m以下 支保工 2段

特 記 仕 様 書

第1条 この仕様書は、下記の工事の施工に適用する。

工 事 名 : 令和8年度 社会資本整備総合交付金事業
下鴨川地区処理場統合整備工事（1）
工 事 場 所 : 加東市下鴨川地内ほか
工 期 : 契約締結日の翌日から令和9年2月24日まで

第2条 本事業は処理場施設の統合による事業の効率化を図るため、供用中の処理場を廃止し、公共下水道へ接続することを目的とする。

第3条 本工事の施工にあたっては、土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）、土木請負工事必携、土木工事施工管理基準、小型構造物標準図集（兵庫県土木部）によるものとする。

第4条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1. 設計図書の照査等

- 1) 本特記仕様書に記載する事項の内、共通仕様書に記載される事項と重複するものについては、本特記仕様書が優先するものとする。
- 2) 本工事の施工に当たっては、事前に設計図書の照査を行うものとし、監督員に確認できる資料を書面により提出するものとする。

2. 工事用地等の使用

- 1) 工事用地区域外への立ち入り
請負者は、工事用地以外の区域へ立ち入りする場合は必ず所有者の承諾を得なければならない。

3. 関係機関との調整

- 1) 地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等について説明し理解を求め、施工にあたってはトラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。また当該現場付近が保安林（保安施設地区）のため、立木等の伐採が発生する場合は、森林法（昭和26年法律第249号）第34条第1項に基づいて申請すること。

4. 施工体制台帳について

- 1) 請負者は、建設業法第24条の8に基づいて施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条に基づいて監督員に提出するものとする。このとき施工体制台帳は土木請負工事必携5-58、施工体系図は5-62を参考として作成するものとする。

注) 1. 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

2. 社印は所属会社の社印とする。

5. 建設副産物について

1) 再生資源の活用

特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成12年法律第104号）以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2) 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

① 提出様式

本工事については、資源の有効な利用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

② 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書CDを監督員に提出するものとする。

3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	摘 要
アスファルト塊	大林道路(株)	10.2 km	兵庫県加東市天神1228-39	特定建設資材廃棄物
コンクリート塊	(株)シビルクリエイト	17.1 Km	兵庫県西脇市黒田庄町石原14 74-28	

※ 上記は、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

5) 建設発生土の搬出

残りの建設発生土については、「ハットリ（株）（兵庫県加東市平木1310-1）」に搬出するものとする。前述は、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合にも設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りでない。

6. 舗装の切断作業に伴い発生する濁水等の適正処理

1) 濁水等の適正処理

舗装の切断作業に伴い発生する濁水等は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、下表の分類により、適正に処理すること。

表 産業廃棄物の分類

区分 \ 工法	濁水が生じる工法(湿式)	濁水が生じない工法(乾式 等)
排出形態	濁水※1	粉体
産業廃棄物の分類	「汚泥」、含まれる成分によっては、「汚泥+廃アルカリ混合物」(※1乾燥させた場合も同様)	「がれき類」※2 (※2政令市等[神戸・尼崎・西宮・明石・姫路]以外における取扱い。政令市等における分類は異なる場合があるため、別途当該市の環境部局に確認のこと)

2) 濁水が生じる工法での処理方法等

濁水が生じる工法(湿式)を採用する場合は、産業廃棄物の「汚泥」または「汚泥+廃アルカリ混合物」として適正に処理すること。収集・運搬・処理方法は下記

① ～③のとおりとする。

① 収集方法

以下の収集方法等により、直接現場外に排水することなく、適正に収集すること。なお、これらの方法は指定ではなく、各現場にて適正に収集することが可能な方法で収集すること。

＜収集方法(例)＞

- ・濁水を収集する機能を有するカッター機械(バキューム式)による収集
- ・工事用掃除機による収集
- ・濁水をスポンジ等で吸着させバケツ等に移し替えて収集等

② 運搬方法

収集した濁水は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の運搬の基準に従い、適正に処理すること。

③ 処理方法

収集した濁水は、産業廃棄物の「汚泥」として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。

なお、収集した濁水に含まれる成分によっては、産業廃棄物の「廃アルカリ」との混合物に分類される可能性があるため、処理の際には十分注意すること。

また、pH12.5以上の場合は「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となるので十分注意すること。

「廃アルカリ」や「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となった場合には、その処理方法を監督員と協議の上、適正に処理するものとし、その際に必要となる経費については、設計変更の対象とする。

3) 濁水が生じない工法での処理方法等

濁水が生じない工法(空冷式等)を採用する場合は、収集にあたり吸引装置を併用するなど、粉塵の飛散防止対策を行うとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物の「がれき類」として適正に処理すること。

4) 当初設計における濁水処理費

当初設計においては、濁水処理費を以下のとおり計上している。①濁水量は実施数量(マニフェストで確認)に応じて設計変更を行う。

①濁水量 3.6t (8,000円/t)

②運搬費 普通トラック (4) t 運搬

③処理施設

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
「汚泥」	(株) タケベ	10.2 km	兵庫県西脇市上比延町 41-1	土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に記載の当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表は、積算参与条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

その他、工事発注後に明らかになった事情により、当初想定した積算参考条件により難しい場合は、監督員と協議の上、必要に応じて設計変更を行う。

7. 排出ガス対策型建設機械について

- 1) 本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設技術評価制度」又は「民間開発建設技術の技術審査・証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、請負者の都合で調達できない場合を含むものとする。なお、使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として提出するものとする。

機 種	備 考
・バックホウ ・トラクションベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハマ、バイプロハマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オルケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オルケーシング掘削機） ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kW以上、260kW以下）を搭載した建設機械に限る。 ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。

8. 交通安全管理について

- 1) 交通誘導員については、交通誘導員B 151名 計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は設計図書に関して監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。なお、交通誘導員A・Bの定義は次のとおり。

交通誘導員A： 警備業者の警備員（警備業法（昭和47年法律第117号）第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員。

交通誘導員B： 警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの。

- 2) 請負者は、交通誘導員として交通誘導警備検定合格者を配置した場合、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出するものとする。

請負者は、交通誘導員として交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員を配置した場合、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有すると確認できる次の資料のいずれかを監督員に提出するものとする。

- ・ 警備員指導教育責任者資格者証（写し）
- ・ 指定講習修了証明書（写し）
- ・ 警備業法施行規則（昭和58年総理府令第1号）第38条第2項に定める基本教育、及び同条第2項、第3項に定める業務別教育（警備業法第2条第1項第2号の警備業務）を受講したことを証明する警備員名簿及び教育実施状況等の写し、及び交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験）が1年以上であることを証明する書類。

9. 工事カルテの作成・登録について

- 1) 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日・日曜日・祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。（ただし、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事は、受注・訂正時のみ登録するものとする）

また、（財）日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

- 2) 工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事（2,500万円以上の工事はすでに含まれている）については、CORINSの登録等にかかる費用は共通仮設費率に含まれている。

10. 安全・訓練等について

- 1) 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について工事着手後、原則として作業員全員の参加によって、1箇月あたり半日以上時間を割当、現場に即した安全訓練等を実施すること。

- 2) 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出すること。

- 3) 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し報告すること。

11. 週休2日制度について

- 1) 本工事は原則週休2日（土曜・日曜）を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事である。（受注者は契約後、週休2日を反映した施工計画書を提出する。）建設業へ入職しやすい環境整備のため週休2日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し施工計画を作成するなどの取り組みを行う。

- 2) 悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は1ヶ月あたり2日を上限として土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休2日（同一週内での週休2日）または月単位の週休2日が認められる状態になるよう振り替えること。
- 3) 毎月、監督員に翌月の現場閉所日を記載した「休日取得計画」を提出すること。
- 4) 現場閉所日の振替を行う場合、工事打合簿により、その理由と振り替える日を事前に監督員に連絡すること。
- 5) 毎月、監督員に前月の現場閉所の状況を「休日取得実績報告書」により報告すること。
- 6) 現場稼働中の工期〔工事着手前（現場測量等）、年末年始休暇6日間、夏期休暇3日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕において現場閉所の週休2日（完全週休2日（土日）または月単位の週休2日）の達成状況（平日振替日を含む）の確認のため受注者は「工事履行報告書」を提出すること。
- 7) 労務費等の補正については当初予定価格に完全週休2日（土日）を達成した場合の補正係数を各経費に乗じている。なお、現場閉所の達成状況が完全週休2日（土日）に満たないものは、月単位の週休2日の補正係数に変更し、請負代金を減額変更する。また、月単位の週休2日に満たないものは完全週休2日の補正係数を除し請負代金を減額変更する。
- 8) 土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等（監理技術者、主任技術者、監理技術者補佐）が休日に書類作成等の内勤業務や他の現場に従事することを制限しない。ただし専任のものである場合、他の現場に従事しないこと。
- 9) 受注者は週休2日制度から週休2日制度（交代制）へ変更する場合、工事着手までに発注者と協議の上変更することができる。ただし工事着手後の変更は認めない。
- 10) 下請け企業に対し週休2日の取り組みにあたり必要な事項について協力を求めること。
- 11) 受注者は週休2日制度対象工事であることを工事看板に明記すること。

《週休2日制度の達成状況》

現場閉所日数（平日振替日を含む）を現場稼働中の土曜・日曜の全日数で除し小数点以下を四捨五入する。

〈労務費、機械経費、共通仮設費率、現場管理費率の補正〉

	補正係数	
	土日現場閉所	
	完全週休2日	月単位
労務費	1.02	1.02
機械経費（賃料）	-	-
共通仮設費率	1.02	1.01
現場管理費率	1.03	1.02

12. レディーミクストコンクリート

共通仕様書 第1編共通編 第3章無筋・鉄筋コンクリート 第3節レディーミクストコンクリートの規定によるものとする。

13. 下層路盤材について

- 1) アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込砕石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比60%以下とする。

ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを30%以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。

なお、生産者の都合により再生砕石の供給に支障がある場合は、監督員と協議の上新石に変更することとし、設計変更の対象とする。

14. 不正軽油の使用の禁止

- 1) 請負者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
- 2) 請負者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

15. その他

- 1) 本特記仕様書および土木請負工事必携・土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。
- 2) 完成図書はイーजीキャビネット（幅365高さ290奥行き450）に入れて提出すること。
- 3) 竣工図（PDF（A3）データとCADデータ（DWGまたはSFC）及びA1サイズで製本し提出すること。
- 4) 管路（自然流下）確認については、監督員立会の上レベルで高さ確認を行う。また管路に水を流しミラーや目視により水が滞留していないかの確認をする。
※場合によっては受注者負担でカメラ調査を行う。
- 5) 管の接合に従事する配管工は、POLITEC協会が主催する施工講習会を受講したものでなければならない。ただし、監督員が特に認めたものについてはこの限りではない。

6) 管の接合

1. EF継手による接合

- (1) 管端部外面に付着している土や汚れを取り除いた後、継手挿入度を記入する。
- (2) 継手との管融着面の挿入範囲をマーキングし、この部分を専用工具（スクレーパ）で切削する。
- (3) 継手内面と管外面をエタノール又はアセトンを浸み込ませた専用ペーパータオルで清掃する。
- (4) 管に挿入標線を記入後、継手をセットし、クランプを使って、管と継手を固定する。
- (5) コントローラのコネクタを継手に接続のうえ、継手バーコードを読み取り、通電を開始する。
- (6) 融着終了後、所定の時間冷却確認後、クランプを取外す。

2. 作業場の注意事項

- (1) 切削には専用工具（スクレーパ）を使用し、削り残しが無いようにする。
- (2) 融着面の清掃は、指定のペーパータオルを用いてきれいな素手で行い、清掃後はその面に手を触れない。
- (3) 挿入不足は融着不良となるため、標線まで挿入されていることを確認する。
- (4) 冷却中はクランプで固定したままにし、接合部に外力を加えない。
- (5) 融着作業中のEF接続部に水が付着しないように、ポンプによる十分な排

水、雨天時はテントによる雨よけ等の対策を講じる。

7) 土留め工について

土留の使用に際して事前に監督員の承諾を得ること。また、各部材の安全を確認するため強度計算書を監督員に提出すること。

8) 加東市下水道用鋳鉄製マンホール蓋

(1) 適用範囲

本市が使用する下水道用鋳鉄製マンホール蓋（次世代型）に適用するものとし、その種類は次項の通りとする。

(2) 種類

種類		呼び	荷重区分
下水道用鋳鉄製マンホール蓋	技術マニュアル※準拠	呼び600	T-25

※公益財団法人 日本下水道新技術機構発行『アセットマネジメントの実践に向けた次世代型マンホール蓋技術マニュアル』（2024年6月）を示す。

(3) 性能項目

公益財団法人 日本下水道新技術機構発行の『アセットマネジメントの実践に向けた次世代型 マンホール蓋技術マニュアル』（2024年6月）（以下、「技術マニュアル」という。）に準拠した 性能とする。

なお、防食性能については、硫酸浸漬試験（傷あり、pH1）の条件も実施すること。

また、開口部を設ける製品については、製造業者は設計図書にて耐荷重強さなどが規定値内であることを提示すること。

9) 関係機関及び別工事との調整

関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明し理解を求め施工にあたってはトラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。

また、別発注予定の下水道工事との綿密な工程調整の上、施工すること。

10) 工食用標示板について

工事看板は下図を標準とするが、図案が完成した際、事前に監督員に確認を取り了承を得てから作成し、設置すること。

